TSUBAMEポータル利用の手引き

TSUBAME Computing Services, Global Scientific Information and Computing Center

2024-06-20

Table of contents

1. 基本情報 4
1.1. アクセス方法 4
1.2. 電子メール 4
1.3. 画面構成 4
2. アカウントの取得 6
2.1. 学内利用者のアカウント取得方法 6
3. ポータルへのログイン 8
3.1. 東工大ポータルからのログイン (学内者のみ) 8
3.2. ワンタイムURLを用いたログイン 8
4. 利用規約の同意 9
4.1. 利用規約一覧 9
5. 利用者情報の管理 11
5.1. 利用者情報表示 11
5.2. SSH公開鍵の登録 12
5.3. TSUBAMEパスワードの設定 14
6. グループの管理 15
6.1. グループの作成 15
6.2. グループの主たる利用分野 17
6.3. グループ構成者の管理 17
7. 支払コードの管理 25
7.1. 支払コードの利用可能期間 25
7.2. 支払コードの有効期限 25
7.3. 新規支払コードの申請 26
7.4. 支払コードのグループへの設定 30
8. ポイントの管理 32
8.1. ポイントの購入可能期間・有効期間について 33
8.2. ポイントの購入 33
8.3. ポイントの購入履歴の確認 33
8.4. ポイントの利用状況の確認 34
9. 計算ノードの予約 36
9.1. 予約の方法 36
9.2. 予約のキャンセル 39
9.3. 予約の確認 40
9.4. 予約したノードの利用 43

10. グループディスクの管理 45
10.1. グループディスクの容量について 45
10.2. グループディスクの有効期間について 46
10.3. グループディスクの容量設定 46
11. 利用状況の確認 49
11.1. ジョブの状況確認 49
11.2. ジョブの検索条件 52
12. 利用報告の管理 53
12.1. 利用報告提出 53
12.2. 利用報告の参照・更新 55
13. Webサービス実行機能 57
13.1. Webサービス利用機能への入り方 57
13.2. Webサービス利用受付画面の構成 58
13.3. ジョブと状態 67
13.4. 利用登録キャンセルダイアログ 67
13.5. Jupyter画面表示 68
13.6. Code Server画面表示 69
13.7. Webサービス固有の説明 71
13.8. noVNC画面表示 71
改訂履歴 74

1. 基本情報

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAMEポータルは、TSUBAMEをご利用いただくためのユーザ認証、利用者グループ、各種計算機リソース利用におけるTSUBAMEポイント等の管理を行えます。

Info

東工大ポータルと明示的に示す場合を除き、本マニュアルではポータルとはTSUBAMEポータルを示します。

1.1. アクセス方法

ポータルは以下のURLで接続できます。

https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp

SSLで保護されていることを確認してください。

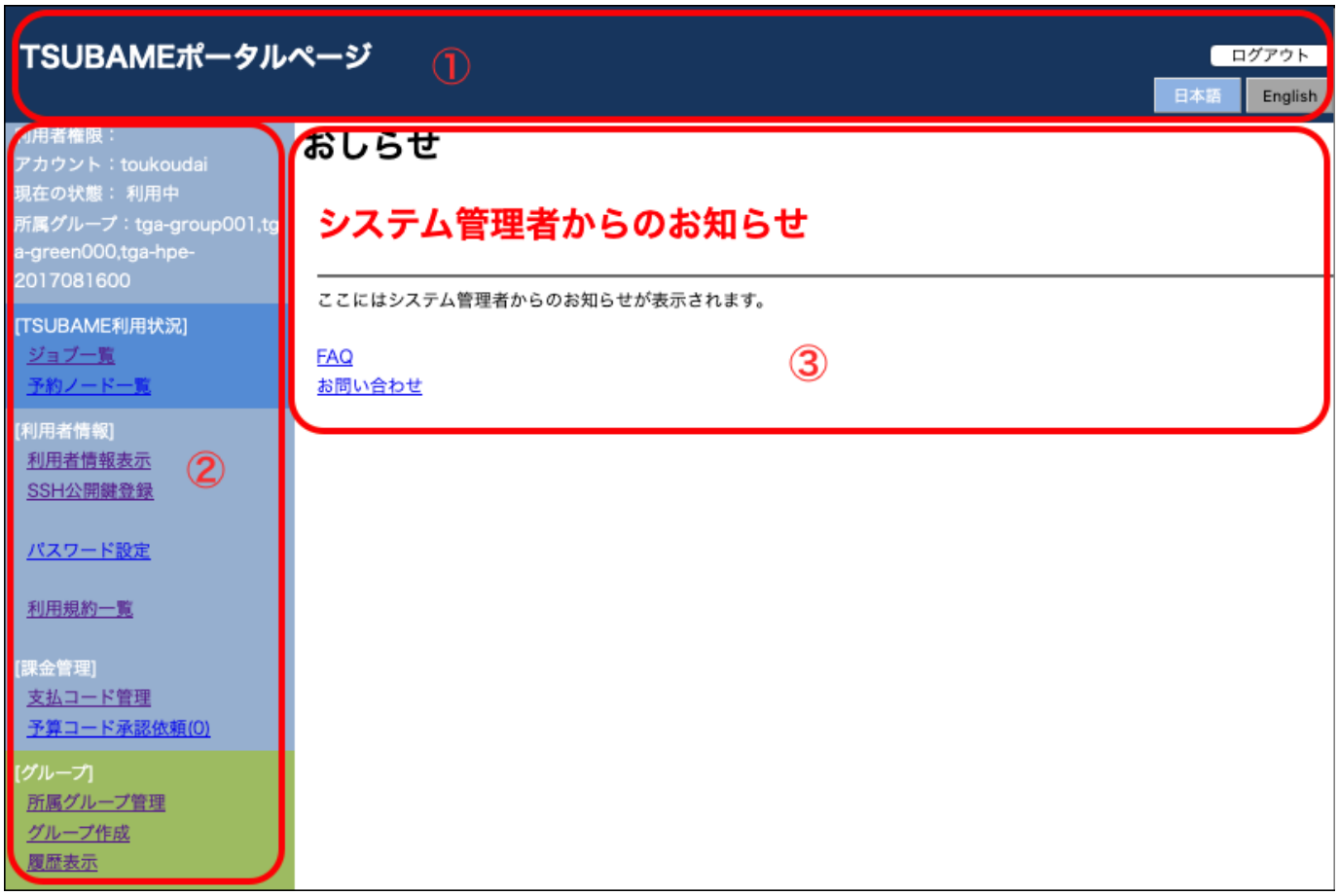
ポータルへのアクセスには、事前にTSUBAMEアカウントが必要です。 アカウントの作成は、こちらを参照してください。

1.2. 電子メール

ポータルでは、電子メールを用いて、ユーザの認証、承認、各種通知などを行っています。 電子メールは全て、 portal@t3.gsic.titech.ac.jp からS/MIMEによる電子署名付きで送付しています。 電子署名がなされていない電子メール もしくは、不正な電子署名がなされた電子メールは危険ですので、開かないでください。

1.3. 画面構成

ポータルの画面は、ヘッダ　メニュー　操作画面で構成されます。



No.	名称	説明
(1)	ヘッダ	ログアウトボタンと言語切り替えボタンが配置されています。 言語は日本語と英語を選ぶことができます。
(2)	サイドメニュー	機能の一覧が表示されます。利用したい機能のメニューを選択すると、操作画面がその機能用の画面に遷移します。
(3)	操作画面	サイドメニューで選択した機能について、操作を行う領域です。 トップページでは、学術国際情報センターからのお知らせが表示されます。

2. アカウントの取得

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAMEを利用するためには、アカウントを取得する必要があります。 東京工業大学に在籍している、学生、教職員は東工大ポータルを介してアカウントを自動的に取得可能です。 その他、学外者の方や東工大でも特別な身分をお持ちの方は、学術国際情報センター担当者によってアカウントの作成、通知がなされます。 詳しくは、TSUBAME計算サービス アカウント取得方法をご覧ください。

2.1. 学内利用者のアカウント取得方法

東工大ポータルにログイン後、メニューより本ポータルにアクセスします。

過去にアカウントが取得されていない場合、自動的にアカウント作成の画面に遷移します。 利用登録済の場合はポータルのトップ画面が表示されます。

アカウント登録内容のうち、東工大ポータルに登録済の情報が自動で入力されます。 空欄の部分を入力し「申請内容確認」ボタンを押します。 *で示された項目は入力/選択必須項目です。

「登録内容を確認する」ボタンを押すと、「新規利用申請 確認」ページが表示されます。

内容を確認後、「申請」ボタンを押してください。 申請内容について審査が行われ、審査に通過すると、アカウントが登録されます。 もし、学術国際情報センター担当者の承認が必要と判断された場合は、学術国際情報センター担当者が承認の可否を判断し、承認された場合に登録されます。

Note

アカウント取得方法ページで説明されているとおり、優遇を受けられるアクセスカードに基づくアカウント申請の場合、別途必要書類を学術国際情報センターに送付する必要があります。

ポータル上でアカウントが登録されると、利用者宛に登録完了の旨とログイン名を知らせる通知のメールが送信されます。

3. ポータルへのログイン

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

ポータルへのログインは、東工大ポータル経由　学内者のみ　か、ワンタイムURLを用いた方法の2つがあります。

3.1. 東工大ポータルからのログイン (学内者のみ)

東工大ポータルにログインし、東工大ポータルに記載されたポータルのリンクにアクセスすると、東工大ポータルのアカウントに紐づけられたTSUBAMEアカウントに自動的にログインすることができます。

3.2. ワンタイムURLを用いたログイン

ポータルにアクセスすると、「ログイン」のページが表示されます。

「TSUBAMEログイン名」に自身のログイン名を入力し、「メールの送信」ボタンを押します。 これにより、ポータルに登録された電子メールアドレスに、ログインするためのURLが記載されたメールが配送されます。

電子メールはデジタル署名付きでportal@t3.gsic.titech.ac.jpから配送されます。 送信元が正しいか、よく確認の上、メール上のURLを選択するようにしてください。

4. 利用規約の同意

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAMEを利用するためには、規約への同意が必要になります。 利用規約には適用開始日があり、適用開始日を過ぎても規約に同意いただけていない場合は、有料サービスに関する一部の機能がご利用いただけなくなります。

4.1. 利用規約一覧

同意が必要で、未同意の利用規約がある場合は、システムへのログイン直後に、利用規約の一覧が表示されます。 利用規約のタイトルのリンクを押下すると、利用規約の内容を確認できます。

各規約を選択すると、規約の内容が表示されます。

規約の内容を確認のうえ、同意する場合には「同意する」ボタンを、同意しない場合は「同意しない」ボタンを選択してください。

Warning

利用規約に同意いただけていない状態で規約適用開始日を迎えると、TSUBAMEグループのポイントの購入　グループディスクの容量変更　およびノード予約の操作ができなくなります。
TSUBAMEポータルにログインし、未同意の利用規約に同意すると、制約が解除されます。

5. 利用者情報の管理

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAMEに登録された利用者情報を管理することができます。 TSUBAMEを初めて利用する場合は、本機能を用いて基本的な利用準備を行ってください。

5.1. 利用者情報表示

サイドメニューから「利用者情報表示」リンクを選択すると、「利用者情報表示」の画面が表示されます。

利用者情報表示

利用者状態	利用中			
利用者区分	☑ 学内利用者 ☐ TSUBAME共同利用(学術利用) ☐ TSUBAME共同利用(産業利用) ☐ 国際共同研究 ☐ 競争的資金や共同研究契約に基づいた研究 ☐ その他共同研究 ☐ 革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI） ☐ 学際大規模情報基盤挙動利用・共同研究拠点事業(JHPCN) ☐ 若手・女性利用者支援、より若い世代の利用者支援、グランドチャレンジ ☐ その他センター長が認めた者			
アカウント	toukoudai			
UID	2226			
利用期間終了日				
姓名(ローマ字)	姓	toukoudai	名	太郎
姓名(漢字)	姓	東工大	名	太郎
姓名(カナ)	姓	トウコウダイ	名	タロウ
カード種別	学士			
職名	学部生			
所属	学内その他(その他)			
所属詳細				
内線１				
内線２				
FAX番号				
E-Mailアドレス１	touko@toukou.portal			
E-Mailアドレス２				
E-Mailアドレス３				
備考欄				
教育利用者	☑			

変更　リセット

本画面で、「利用者」に関する情報を参照・編集ができます。

5.2. SSH公開鍵の登録

Warning

SSHの秘密鍵についてはパスフレーズで保護するとともに厳重に管理し、他人に使われることのないようにしてください。 また、他人の公開鍵など、自らが作成し適切に管理されている秘密鍵に対応する公開鍵以外を設定することのないようにしてください。

TSUBAMEにSSHを用いてアクセスするためには、認証に用いるためのSSH公開鍵を登録する必要があります。 SSH公開鍵を事前にご用意ください。 SSH公開鍵の作成方法は、下記のFAQをご覧ください。

- OpenSSH形式の鍵の作成
- PuTTY形式の鍵の作成

サイドメニューから「SSH公開鍵登録」リンクを選択すると、「SSH公開鍵追加」の画面が表示されます。

公開鍵の内容を、テキストでコピー　ペーストした場合は「追加」を、「SSH公開鍵ファイル」でファイルを選択した場合は「アップロード」をそれぞれ選択してください。

Warning

- 指定するテキスト・ファイルはSSH公開鍵です。SSH秘密鍵は決して指定しないでください。
- 本機能で登録したSSH公開鍵は、TSUBAMEの公開鍵リストに追加登録されます。すでに登録済みの公開鍵は無効にはなりません。
- 登録済の公開鍵を削除する場合、TSUBAMEにログインしてホームディレクトリ以下の.ssh/authorized_keysを編集して削除してください。

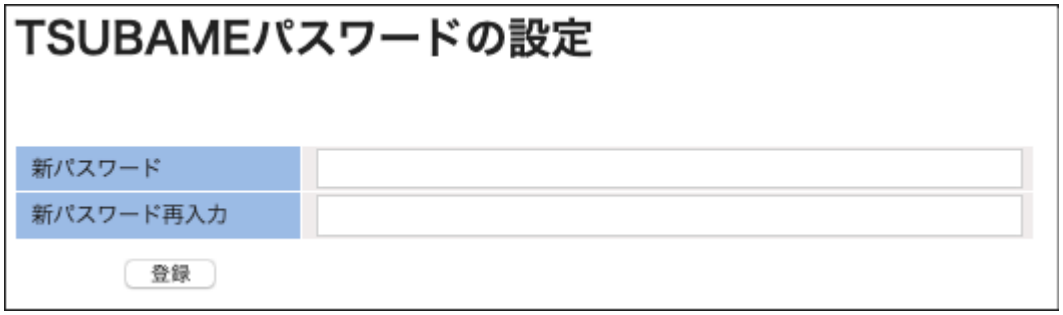
「アップロード」ボタンを押下すると、SSH公開鍵が設定され、TSUBAMEへのSSHによるログインが可能になります。

5.3. TSUBAMEパスワードの設定

高速ストレージ領域に学内の端末からCIFSでのアクセス等で使用するパスワードをここで設定します。

> Info
>
> CIFSアクセスなどパスワードを利用する操作を行わず、SSH, rsync等でのみアクセスする場合、パスワードを設定する必要はありません。

サイドメニューから「パスワード設定」リンクを選択すると、「パスワード設定」の画面が表示されます。



新しいパスワードを入力して「変更」ボタンを押すと、パスワードが設定されます。

パスワードの条件は以下の通りです。

- 文字列長が8文字以上、63文字以下であること
- アルファベット大文字、アルファベット小文字、数字、記号の内、3 種類以上を含むこと
- パスワードには以下の文字が使用できます。
- アルファベット大文字: `A` ~ `Z`
- アルファベット小文字: `a` ~ `z`
- 数字: `0` ~ `9`
- 記号文字: `#.$*_-=`
- ログイン名や姓、名、HPCI-IDの数字部分に含まれる任意の連続する3文字を含まないこと
- 英単語など容易に憶測できる文字列でないこと
- 3回以上同じ文字を連続して使用しないこと
- 同じ文字をパスワード長の半分以上の回数使用しないこと

パスワードを変更する場合も、同様に作業してください。

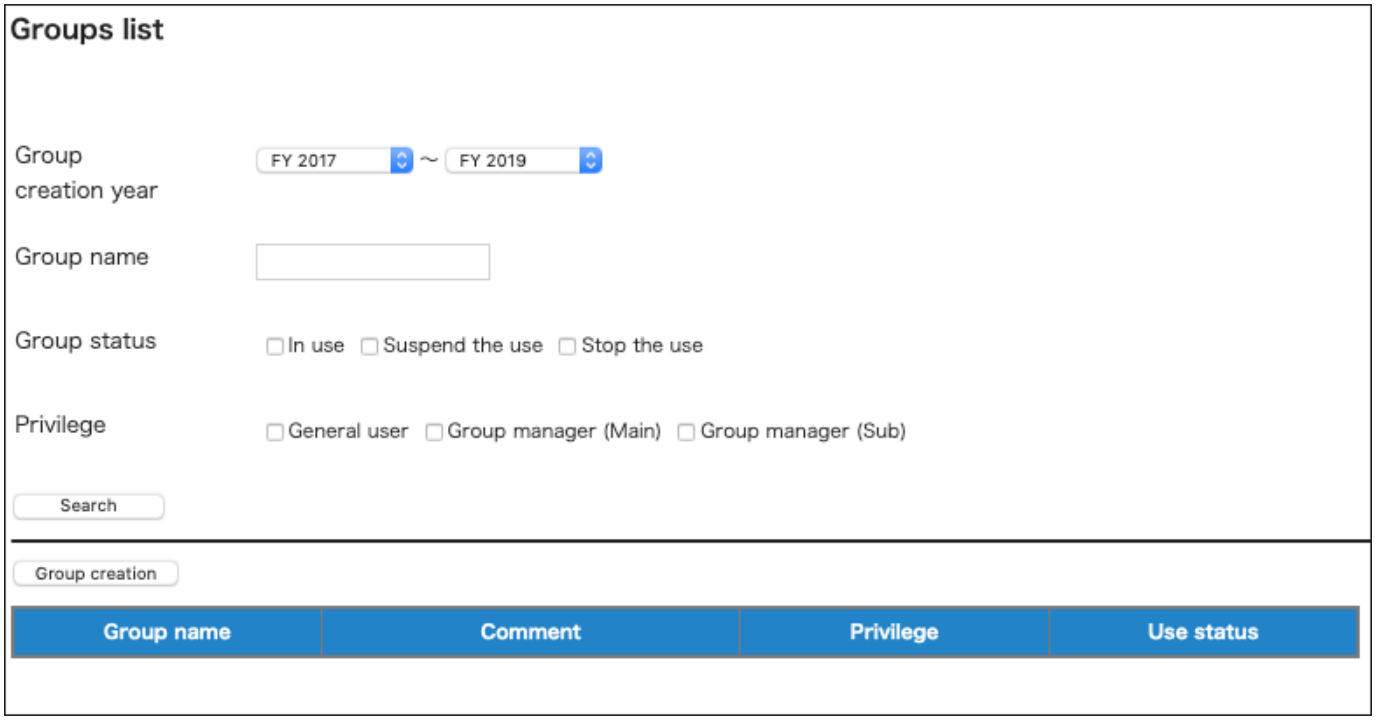
6. グループの管理

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAME上にグループを作成し、グループ参加者を管理することができます。 グループに所属しているユーザのみが、有料サービスを利用できます。

基本的な操作は、サイドメニューから「所属グループ管理」リンクを選択し、「所属グループ管理」の画面から行います。



6.1. グループの作成

Tips

本機能は学内利用者のみに提供されている機能です。

画面中の「グループ作成」ボタンを押下すると、「新規TSUBAMEグループ追加」画面に遷移します。

必要事項を入力し、「追加」ボタンを押すと、グループが作成されます。

グループ作成時に入力する項目は次の通りです。

名称	説明
グループ管理者　メイン	グループ作成時のグループ管理者　メイン　のログイン名が表示されます。グループ作成時は、作成者がグループ管理者に設定されます。
グループ区分	作成するグループの区分をプルダウンから選択します。
グループ名	グループ名を入力します。グループ名のプレフィクスは、選んだグループ区分によって自動的に設定されます。
コメント	作成するグループについてのコメントを任意に記入します。

グループ名は1文字以上、先頭のグループ区分の文字を含んで32文字以内で、グループ名には以下の文字種が使えます。全角文字、空白は使用できません。

・アルファベット大文字　`A`～`Z`

・アルファベット小文字　`a`～`z`

・数字　`0`～`9`

・記号文字　`_-`

6.2. グループの主たる利用分野

Warning

主たる利用分野の設定が行われていないグループは、同画面内の「ポイント購入」ボタンが非アクティブ状態のままとなり、有料サービスに必要なポイントを購入することできません。

主たる利用分野の設定は、「TSUBAMEグループ詳細」画面にて行います。

グループ詳細画面内に存在する「主たる利用分野」項目に存在する「利用分野を設定してください」と 表示されたコンボボックスの中から適切な分野を選択後、右に存在する「設定」ボタンを押してください。

6.3. グループ構成者の管理

Tips

グループ構成者の管理は、グループ管理者　サブも含む　だけが行うことができます。

グループ構成者の管理は、「TSUBAMEグループ詳細」画面にて行います。 この画面は、左のメニューバーの「所属グループ管理」を選択、グループリスト画面の対象グループ「詳細表示」リンクを選択することで表示されます。

6.3.1. グループへの招待

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある構成者情報メニューより、グループメンバを招待できます。

構成者情報

	ログイン名	名前（和文表記）	利用クラス
	toukoudai	東工大太郎	グループ管理者(メイン)

グループ管理者（サブ）任命　グループ管理者（サブ）解任　利用者追加　利用者削除

「利用者追加」ボタンを押すと、「TSUBAMEグループ利用者招待」画面が表示されるので、招待したいグループメンバを記載します。

TSUBAMEグループ　利用者招待

グループ招待状況を表示

ユーザを登録

ログイン名　完全一致検索

検索

選択...　ファイルが選択されていません。

tkjirou
tkhanako

検索

検索結果

	ログイン名	グループ状態
☐	tkjirou	
☐	tkhanako	

チェックしたユーザを招待

入力する項目は次の通りです。

名称	説明
ログイン名	招待したい利用者のログイン名を入力して検索します。 ログイン名は完全一致で検索されます。
ファイルを選択ボタン	ログイン名を改行で区切ったファイルを指定します。 「検索」ボタンを押すとファイルを読み込んで検索します。
検索ボタン	指定したログイン名に該当する利用者を検索して、結果を検索結果欄に表示します。
検索結果	検索結果の利用者を一覧表示します。 左端の欄にチェックボックスが表示されるので、招待したい利用者についてチェックボックスをチェックします。
チェックしたユーザを招待	検索結果でチェックボックスをチェックした利用者をグループに招待します。

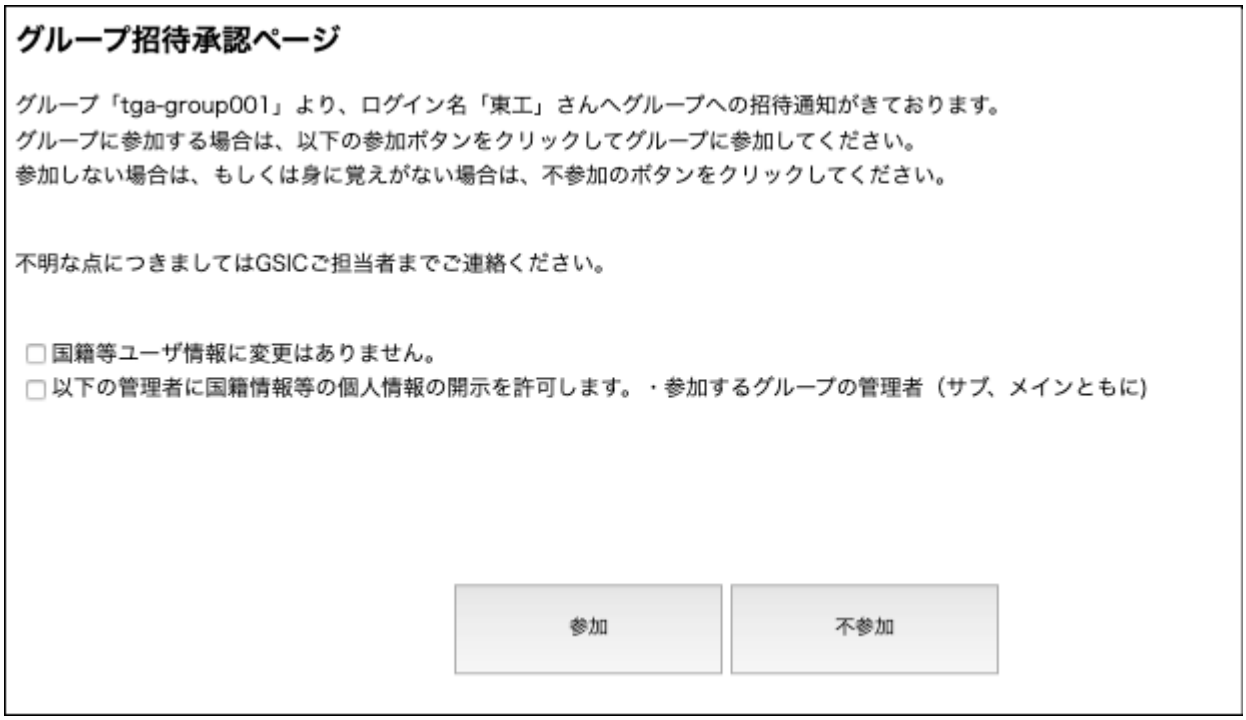
入力が完了したら、「チェックしたユーザを招待」ボタンを押して利用者を招待します。 招待された利用者に、招待メールが送信されます。 招待メールを受信した利用者がグループへの参加を承認すると、構成者情報メニューの一覧に追加されます。

6.3.2. グループへの参加

グループへの参加を招待された利用者には、下記のような招待メールが送信されます。

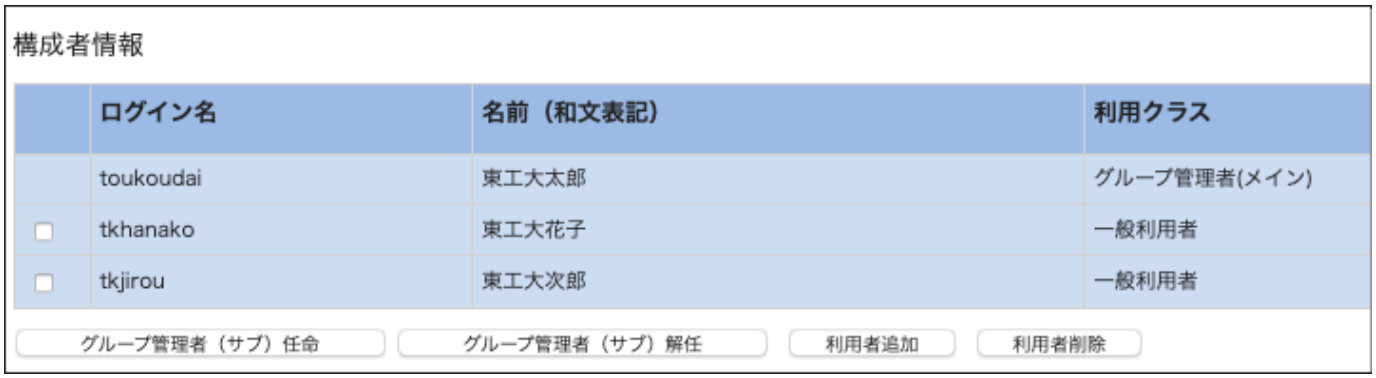
```
このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。
問い合わせは https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/contact-t3 にお送りください。

東工大次郎 様

東工大太郎様より、TSUBAMEグループ tga-group001 への参加を招待されております。
次のステップに従って、グループに参加するかどうかをお選びください。

1. TSUBAMEポータルにログインする

2. 下記のURLをクリックして、表示される画面に従って設定する
$InviteUrl

上記URLの有効期限は1週間です。
有効期限が切れた場合や、誤って不参加を選択した場合には、グループの管理者に連絡して再招待を依頼してください。

-----
This mail is sent from send-only address.
For inquiry, please visit https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/en/contact-t3 .

To 東工大次郎

You have been invided to join the TSUBAME group tga-group001 from 東工大太郎 .
Please follow the steps to choose whether or not to join the group.

1. Log in to the TSUBAME portal

2. Click the following link and follow the instruction
$InviteUrl

This URL is valid for one week.
If the link is expired, or you declined by mistake, ask the group manager to resend the invitation.

--
TSUBAME計算サービス / TSUBAME Computing Services
https://www.t3.gsic.titech.ac.jp
https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp
```

招待メールに記載されたURLを選択すると、「招待確認・同意ページ」が表示されますので、承認ページにある、2つのチェックボックスの内容に同意し、チェックをいれて、参加・不参加のボタンを選択して、グループへの参加・不参加を決定します。

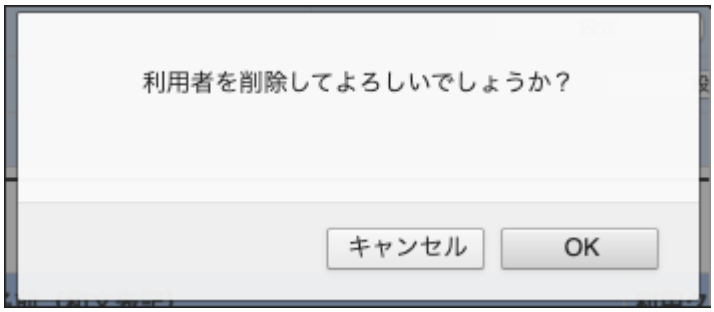


6.3.3. グループメンバの削除

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある構成者情報メニューより、グループメンバを削除できます。 現在グループに参加している利用者が一覧表示されるので、削除したい利用者のチェックボックスを選択し、「利用者削除」ボタンを押しすと確認のダイアログが表示されます。



確認のダイアログ上の「OK」ボタンを押すと、グループから利用者が削除されます。



また、削除された利用者には、削除された旨を通知するメールが送信されます。

6.3.4. グループ管理者　サブ　の任命

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある構成者情報メニューより、グループ管理者(サブ)を任命することができます。 グループに関する権限を一部委譲することが可能です。

> **Tips**
>
> グループ管理者(サブ)がグループ管理者(メイン)に代わって作業できる内容は、次の通りです。
>
> ・ポイントの管理　支払いコードの設定を除く
>
> ・グループディスクの管理ストレージの購入
>
> ・グループメンバの管理

グループ管理者　サブ　に任命したいグループメンバにチェックマークを入れたのち、「グループ管理者　サブ　任命」ボタンを押すと、指定したグループメンバがグループ管理者　サブ　に任命されます。

構成者情報

	ログイン名	名前（和文表記）	利用クラス
	toukoudai	東工大太郎	グループ管理者(メイン)
☐	tkhanako	東工大花子	一般利用者
☑	tkjirou	東工大次郎	一般利用者

グループ管理者（サブ）任命　グループ管理者（サブ）解任　利用者追加　利用者削除

任命された利用者には、下記のような任命された旨のメールが送信されます。

```
このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。
問い合わせは https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/contact-t3 にお送りください。

東工大 次郎 様

グループtga-group001 の グループ管理者（サブ）に任命されました。

--
TSUBAME計算サービス / TSUBAME Computing Services
https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/
https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp/
```

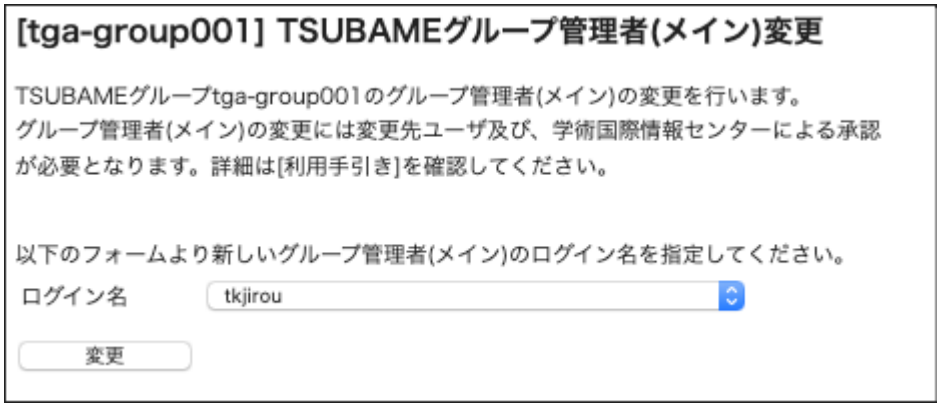
6.3.5. グループ管理者(メイン)の変更

> **Tips**
>
> グループ管理者(メイン)の変更は、現在グループ管理者(メイン)になっている利用者のみ可能です。

グループ管理者(メイン)を他の利用者に移譲する場合、移譲後のグループ管理者　メイン　から承認を受けたのち、再度、移譲前のグループ管理者　メイン　から承認を得る必要があります。 また、最終的な移譲の完了にはTSUBAME運用責任者の承認も必要になります。

「TSUBAMEグループ詳細」画面のグループ基本情報の中にある、「グループ管理者　メイン　」欄において、現在のグループ管理者　メイン　が自身になっていることを確認してください。

「グループ管理者　メイン　」の欄右側にある「管理者変更」のボタンを押すと、「グループ管理者変更」画面に遷移します。



新しいグループ管理者のログイン名を選択し、「変更」ボタンを押しし、「グループ管理者変更」の画面に遷移します。

[tga-group001] TSUBAMEグループ管理者(メイン)変更

TSUBAMEグループに設定されいているグループ管理者(メイン)toukoudaiを変更します。
TSUBAME3利用者ポータル、利用の手引きの注意事項、および以下の注意点を確認の上、グループ管理者(メイン)変更ボタンをクリックしてください。変更後のグループ管理者(メイン)にメールが送信されます。

・現在TSUBAMEグループに設定されている支払コードからはこのグループに新たに計算資源を購入できなくなります。支払コードを設定するまでは新たな請求事項が発生する操作はできなくなります。
・現在TSUBAMEグループに設定されているTSUBAMEポイントなどの計算資源はグループ管理者(メイン)変更後に引き継がれます。計算資源の引き継ぎが予算執行上問題ないか確認してください。
・グループ管理者(メイン)変更後も変更時点までの利用明細は変更前のグループ管理者(メイン)が設定した支払コードに対して請求されます。以降の請求に関しては変更先のグループ管理者(メイン)が設定する支払コードに対して請求されます。
・グループ管理者(メイン)変更後も変更時点までの利用明細は変更前のグループ管理者(メイン)が確認することができます。また、変更後のグループ管理者(メイン)は変更前の分を含む全期間の利用明細を確認することができます。
・投入されたジョブ・グループディスクの購入量、ノード予約はグループ管理者(メイン)変更後も引き継がれます。
・グループ管理者(メイン)を引き継いだ時点で確定している新たな請求事項が発生する操作は取り消すことができなくなります。

☐ 以上の内容を確認し、同意する。

グループ管理者(メイン)変更時期の指定など、学術情報センターにリクエストがあればお書きください

新管理者へ連絡事項があればお書きください。

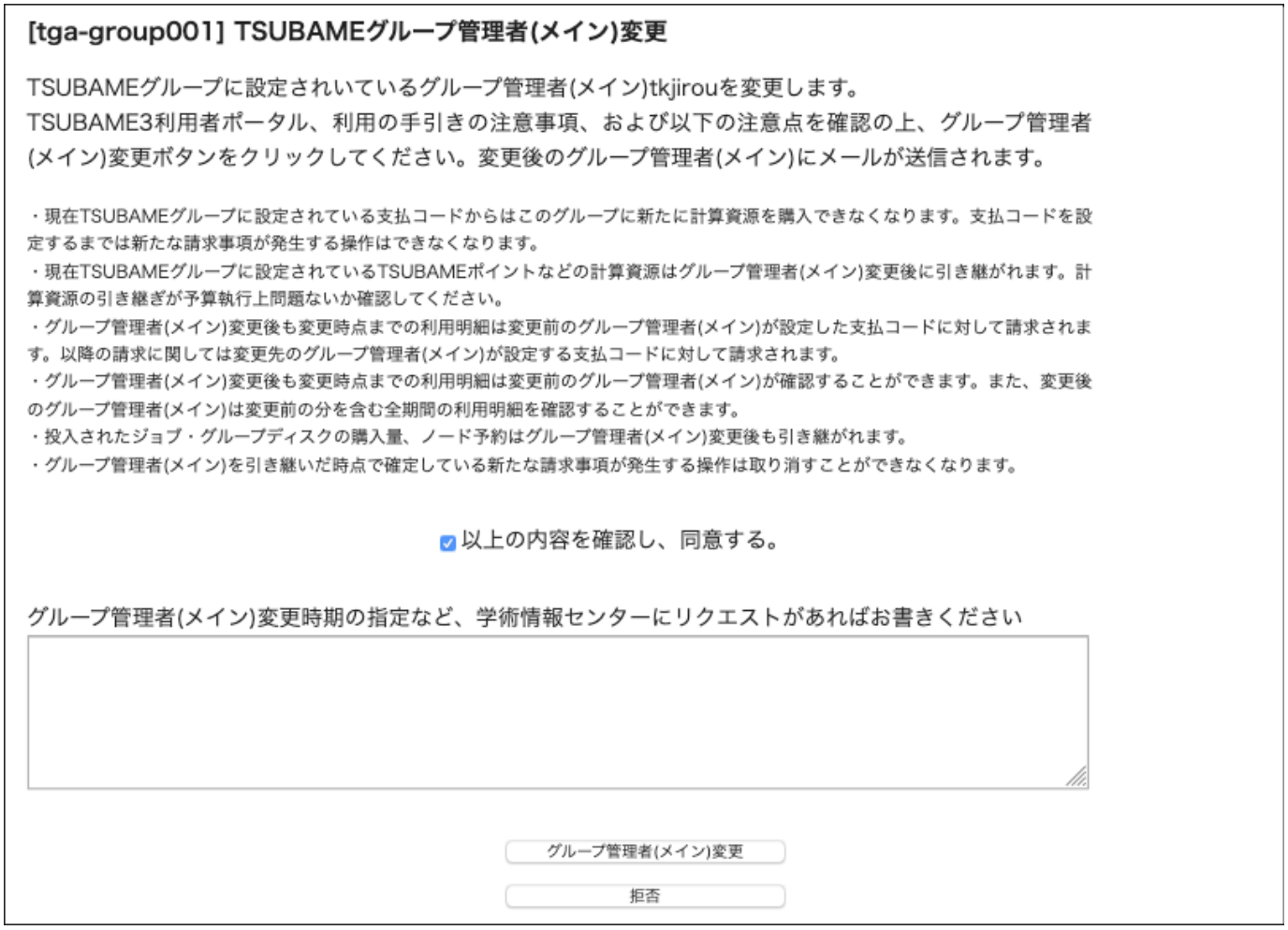
グループ管理者(メイン)変更

注意事項を確認の上、内容に同意できる場合は、チェックボックスにチェックを入れたのち、「グループ管理者　メイン　変更」ボタンを押します。 管理者(メイン)の変更に際し、学術国際情報センター担当者や新たな管理者(メイン)に申し伝えたいことがある場合は、テキストボックスにメッセージを入力します。

「グループ管理者　メイン　変更」ボタンを押すと、選択した新たな管理者(向け)向けに以下のような承認依頼のメールが送信されます。

```
このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。
問い合わせは https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/contact-t3 にお送りください。

東工大 次郎 様
グループtga-group001 のグループ管理者(メイン)変更の承認を下記のURLより行ってください。

https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp/ptl/changemanager/*****************************************=

-----
This mail is sent from send-only address.
For inquiry, please visit https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/en/contact-t3 .

To toukoudai jirou
Please approve the change of the group manager (Main) of the group tga-group001 from the URL below.

https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp/ptl/changemanager/*****************************************=

--
TSUBAME計算サービス / TSUBAME Computing Services
https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/
https://portal.t3.gsic.titech.ac.jp/
```

新しい管理者(メイン)に指名された利用者は、届いた承認依頼のメールに記載されたURLを選択し、「グループ管理者変更(追認)」画面を開きます。



[tga-group001] TSUBAMEグループ管理者(メイン)変更

TSUBAMEグループに設定されいているグループ管理者(メイン)tkjirouを変更します。
TSUBAME3利用者ポータル、利用の手引きの注意事項、および以下の注意点を確認の上、グループ管理者(メイン)変更ボタンをクリックしてください。変更後のグループ管理者(メイン)にメールが送信されます。

・現在TSUBAMEグループに設定されている支払コードからはこのグループに新たに計算資源を購入できなくなります。支払コードを設定するまでは新たな請求事項が発生する操作はできなくなります。
・現在TSUBAMEグループに設定されているTSUBAMEポイントなどの計算資源はグループ管理者(メイン)変更後に引き継がれます。計算資源の引き継ぎが予算執行上問題ないか確認してください。
・グループ管理者(メイン)変更後も変更時点までの利用明細は変更前のグループ管理者(メイン)が設定した支払コードに対して請求されます。以降の請求に関しては変更先のグループ管理者(メイン)が設定する支払コードに対して請求されます。
・グループ管理者(メイン)変更後も変更時点までの利用明細は変更前のグループ管理者(メイン)が確認することができます。また、変更後のグループ管理者(メイン)は変更前の分を含む全期間の利用明細を確認することができます。
・投入されたジョブ・グループディスクの購入量、ノード予約はグループ管理者(メイン)変更後も引き継がれます。
・グループ管理者(メイン)を引き継いだ時点で確定している新たな請求事項が発生する操作は取り消すことができなくなります。

☑ 以上の内容を確認し、同意する。

グループ管理者(メイン)変更時期の指定など、学術情報センターにリクエストがあればお書きください

グループ管理者(メイン)変更

拒否

注意事項を確認の上、内容に同意できる場合は、チェックボックスにチェックを入れたのち、「グループ管理者　メイン　変更」を押すと申請は完了です。

学術国際情報センター担当者が承認した時点で現行の管理者(メイン)から新たな管理者　メイン　へ権限が移行されます。

Tips

以下の条件を満たすグループについては新グループ管理者の承認後、即時に権限が移行されます。

- 新グループ管理者(メイン)の東工大ICカード種別が常勤職員、非常勤職員の場合
- 新グループ管理者(メイン)の東工大ICカード種別が上記以外の場合、以下の条件を満たす場合
- 新グループ管理者(メイン)が管理する変更申請時の年度の支払コードが予算コード取得済の状態であり、新グループ管理者(メイン)が支払コードの予算責任者であること
- 申請年度中に一度も変更対象のグループでポイントの購入が行われていないこと。

7. 支払コードの管理

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

Tips

本機能は学内利用者のみに提供されている機能です。

有料のサービスを利用する際に必要になるポイントの追加　購入　には、支払コードが必要です。

Warning

支払コードは、グループ管理者(メイン)のみ必要になります。 グループ管理者(メイン)以外が申請した支払コードは利用できません。 また、学生は自身が予算責任者となっている予算以外を支払コードとして管理することはできません。

7.1. 支払コードの利用可能期間

予算区分に応じて決められた請求処理を終わらせなければいけない時期(会計の締め) があり、それまでに実際の請求処理(集計作業等)が終えられるように必要な時間を確保するための制限として新規請求事項発生可能期間があります。

法人運営費と奨学寄附金以外の場合、新規請求事項発生可能期間は次の3つをすべて満たす期間であり、新規請求事項発生可能期間内でのみ、その支払コードが利用可能です。

- 研究期間内
- 下記に定める期間
- 請求処理可能最終日が設定されていて、請求処理可能最終日がその月の末日の場合、請求処理可能最終日の前月の末日以前。
- 請求処理可能最終日が設定されていて、請求処理可能最終日がその月の末日以外の場合、請求処理可能最終日の前々月の末日以前。
- 請求処理可能最終日が設定されておらず、研究期間終了日がその月の末日の場合、研究期間終了日の前月の末日以前。
- 請求処理可能最終日が設定されておらず、研究期間終了日がその月の末日以外の場合、研究期間終了日の前々月の末日以前。
- 毎年度12月31日以前

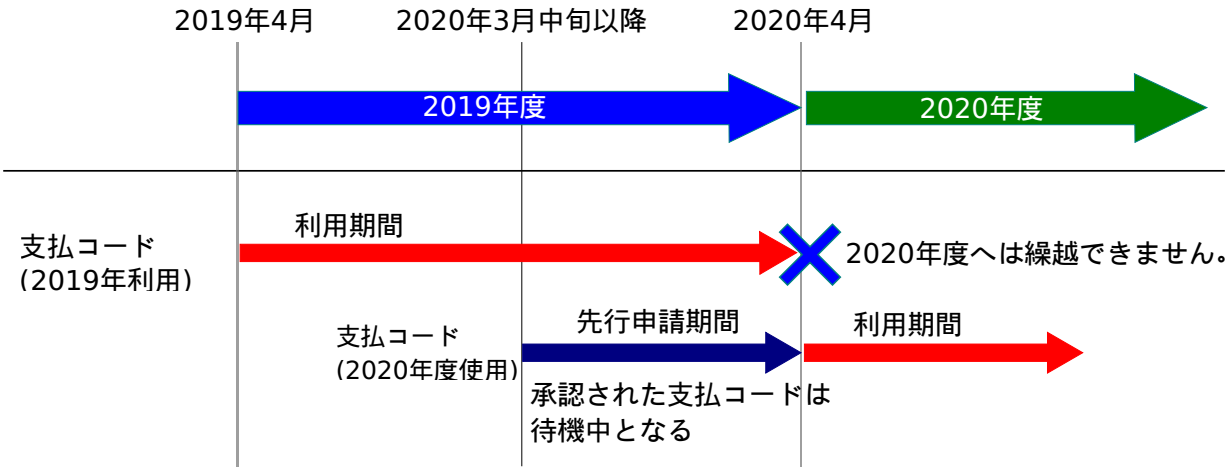
Warning

法人運営費と奨学寄附金において、1　3月にTSUBAMEポイントの購入を行った場合、翌年度の同予算からの支払いとなりますのでご注意ください。

7.2. 支払コードの有効期限

全ての支払コードは年度末で無効となります。

3月の中旬以降に翌年度の支払コードの先行申請の受付が開始されます。 先行で申請した支払コードは学術国際情報センター担当者の承認、予算責任者が別の場合は予算責任者の追認が完了した時点で翌年度の開始日まで待機状態となり、翌年度開始日より利用可能(グループへの割り当て、割り当てたグループでのポイント購入等)が可能となります。



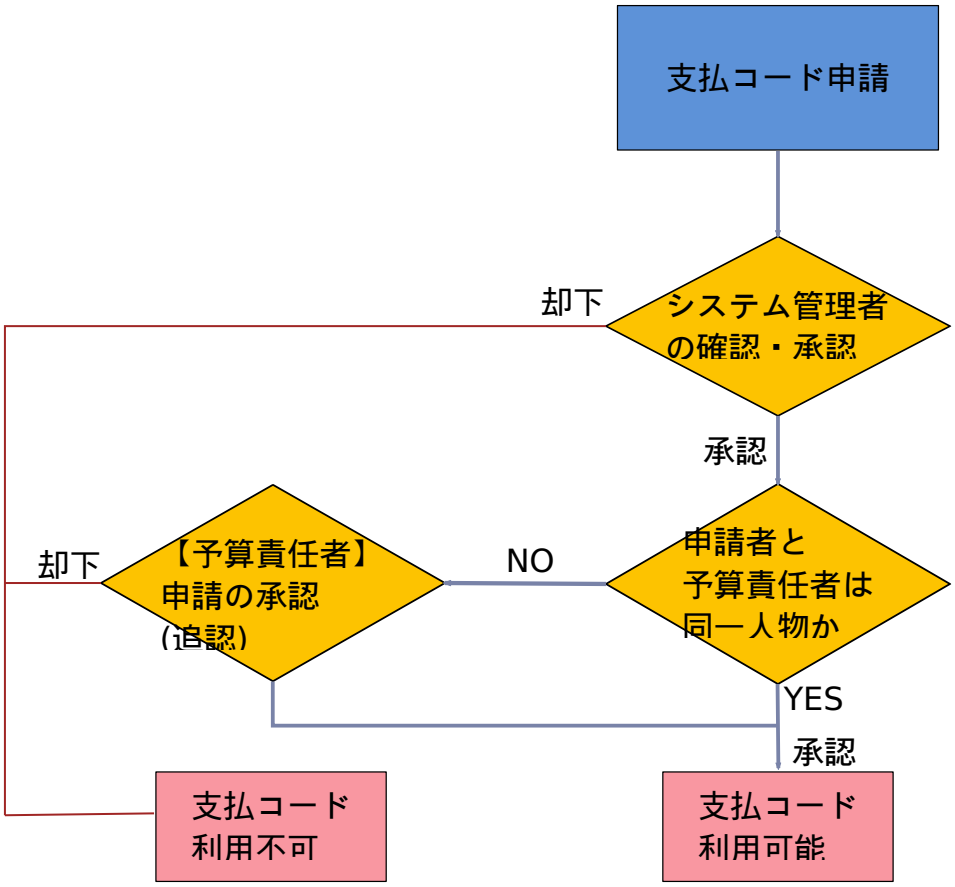
支払コードの先行申請が可能な期間になると、「新規支払コード申請画面」の利用年度の項目に翌年度のチェックボックスが表示されます。翌年度の支払コードを先行申請する場合は、翌年度のチェックボックスにチェックを入れて申請を行ってください。

7.3. 新規支払コードの申請

Info

科研費は費目別に4種類の予算コードがありますが、TSUBAMEの計算機使用料は「その他」の費目に分類されます。(府省共通経費取扱区分表内、「研究機関内の施設・設備使用料」に相当)
「その他」以外の費目による支払コード申請は費目誤りとして却下させていただいております。

支払コード申請の流れは以下の通りです。



サイドメニューから「支払コード管理」リンクを選択すると、「支払コード管理」画面に遷移します。

「新規支払コード申請」ボタンを押すと、「新規支払コード申請」画面に遷移します。

支払コード申請

申請番号	
支払コード	
申請日時	
申請ステータス	申請中
承認・却下日時	
申請者情報	アカウント名:toukoudai UID:2226 利用者区分:学内利用者
予算区分	法人運営費
予算コード	Y00001　◉取得済　○取得中
予算名称	予算00001
予算部局	理学院
コメント	
研究期間	開始日2019/06/20 終了日2020/03/31
請求処理可能最終日	◉設定しない　○設定する
利用年度	◉2019年度

利用グループ

利用グループ	

予算責任者 ◉申請者　○他の利用者

アカウント名	toukoudai

その他連絡先

名前	
職名	
内線	
メールアドレス	

システム管理者からのコメント	

申請　利用停止

入力が必要な項目は次の通りです

名称	説明
予算区分	新規支払コード申請により申請される予算の区分をお選びください。 (参考: 学内予算の種類について 東工大内限定)
予算コード 予算名称	支払コード申請時の予算コードおよび予算名称は以下の手順で取得してください ・新物品等請求システムにログイン ・予算管理 を選択 ・予算執行状況確認 を選択 ・CSV作成 を選択 ・出力されたCSVファイルの「予算コード」(32桁)および「予算名称」を転記 予算コードの桁数が多く、システム上の表示をコピー&ペーストする際に末尾が切れる可能性がありますので、上記方法での取得をお願いいたします。
コメント	支払コードを管理する上で、必要なコメントを自由に入力してください。
研究期間	予算区分によって、研究期間の入力が必須となる場合があります。なお、研究期間開始日が当該年度以前の場合は、研究期間開始日の欄には当該年度の4月1日を入力してください。研究期間の開始日は、当該年度の初日(4/1)より前とすることは できません。
請求処理可能最終日	実際に請求処理を終了する必要がある日を指定できます。この情報は新規請求事項発生可能期間を決定する情報として扱われます。請求処理可能最終日が指定されていない場合、研究期間終了日が請求処理可能最終日として扱われます。
予算責任者	予算責任者のTSUBAMEのログイン名を入力してください。
その他連絡者	支払い責任者に連絡をさせていただきたいが、連絡が取れない際に、 学術国際情報センター担当者が問い合わせをする際に利用させていただきます。

物品等請求システムの表示内容を転記する部分は誤記が内容ご留意ください。正しい情報であると確認が取れなかった申請は却下されます。 必要な項目を入力のうえ「申請」ボタンを押して申請します。

申請後、学術国際情報センター担当者による申請内容の確認・承認/却下の判断が行われます。 学術国際情報センター担当者の承認の後、予算責任者と支払コード申請者が同一人物ではない場合、予算責任者に対し支払コードの追認依頼のメールが送信されます。 予算責任者による承認(追認)が完了すると、支払コードが利用できるようになります。 予算責任者と申請者が同一の場合は学術国際情報センター担当者による承認完了後に支払コードが利用できるようになります。

Tips

予算責任者の追認処理がなされないため、支払コードの承認が停滞するケースが多発しています。支払コードの承認に時間がかかっている場合は、最初に予算責任者にご確認ください。

7.3.1. 予算責任者による承認(追認)

支払コードの申請者と予算責任者が一致していない場合、学術国際情報センターによる申請内容確認処理後に予算責任者宛てに支払コード申請の追認を求めるメールが送付されます。 以下のいずれかの方法で、支払コード申請の承認が行われるまで、申請した支払コードは使用できません。

・メール内のリンクを利用する場合

a. TSUBAMEポータルにログインした状態で、送付されたメールに記載されているURLに遷移する

・TSUBAMEポータルのログイン画面が表示された場合、ログインしてからメール上のURLに再度遷移してください

・URLが無効である旨が表示された場合、メーラでURLが分割されていないかを確認してください。それでも利用できない場合は、以下のTSUBAMEポータルから直接承認する場合をご利用ください

b. 画面上に記載されている内容を確認し、承認もしくは却下を選択する

・TSUBAMEポータルから直接承認する場合

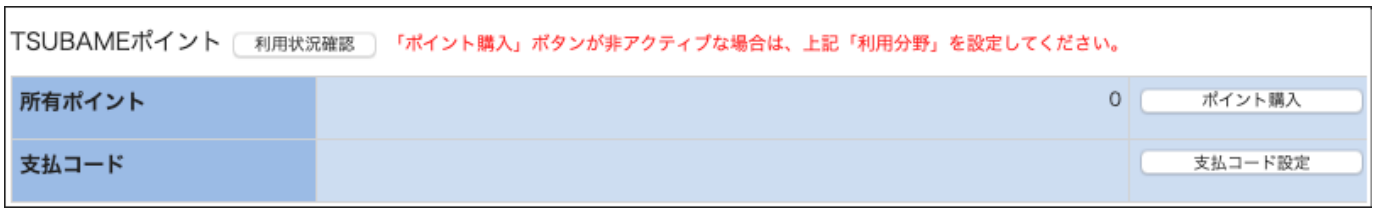
a. TSUBAMEポータルにログインする

b. 左側のメニューの[課金管理]グループ内にある 予算コード承認依頼 をクリックする

c. 画面上に記載されている内容を確認し、承認もしくは却下を選択する

7.4. 支払コードのグループへの設定

支払コードのグループへの設定は、「TSUBAMEグループ詳細」画面にて行います。 この画面は、左のメニューバーの「所属グループ管理」リンクを選択し、グループリスト画面の対象グループ「詳細表示」リンクを選択することで表示されます。



「TSUBAMEグループ詳細」で「支払コード設定」ボタンを押すと、「支払コード設定」画面に遷移します。 「支払コード設定」画面には、設定可能な支払コードの一覧が表示されます。

(tga-group001)支払コード設定

グループ基本情報

グループ名	tga-group001
コメント	
グループ管理者(メイン)	toukoudai
グループ区分	東工大に在籍する教職員、学生等のみのグループ
グループ状態	利用中

[2226]の支払コード情報

	支払コード	予算コード	予算コード名称	ステータス	割り当てグループ
☑	428	Y00001	予算00001	利用中	

支払コードへ割当　支払コードへ割当解除

グループに設定する支払コードのチェックボックスをオンにして、「支払コード割当」ボタンを押すと、グループに支払コードが割り当てられます。

割り当てを解除したい場合は、割り当てを解除する支払コードを選択して「支払コードへ割当解除」ボタンを押します。

Tips

年度末時点でグループに割り当てられている支払コードは一旦解除されます。 年度切り替え時に先行申請した支払コードは翌年度4月1日以降よりグループへの割り当てが可能となります。

8. ポイントの管理

運用終了

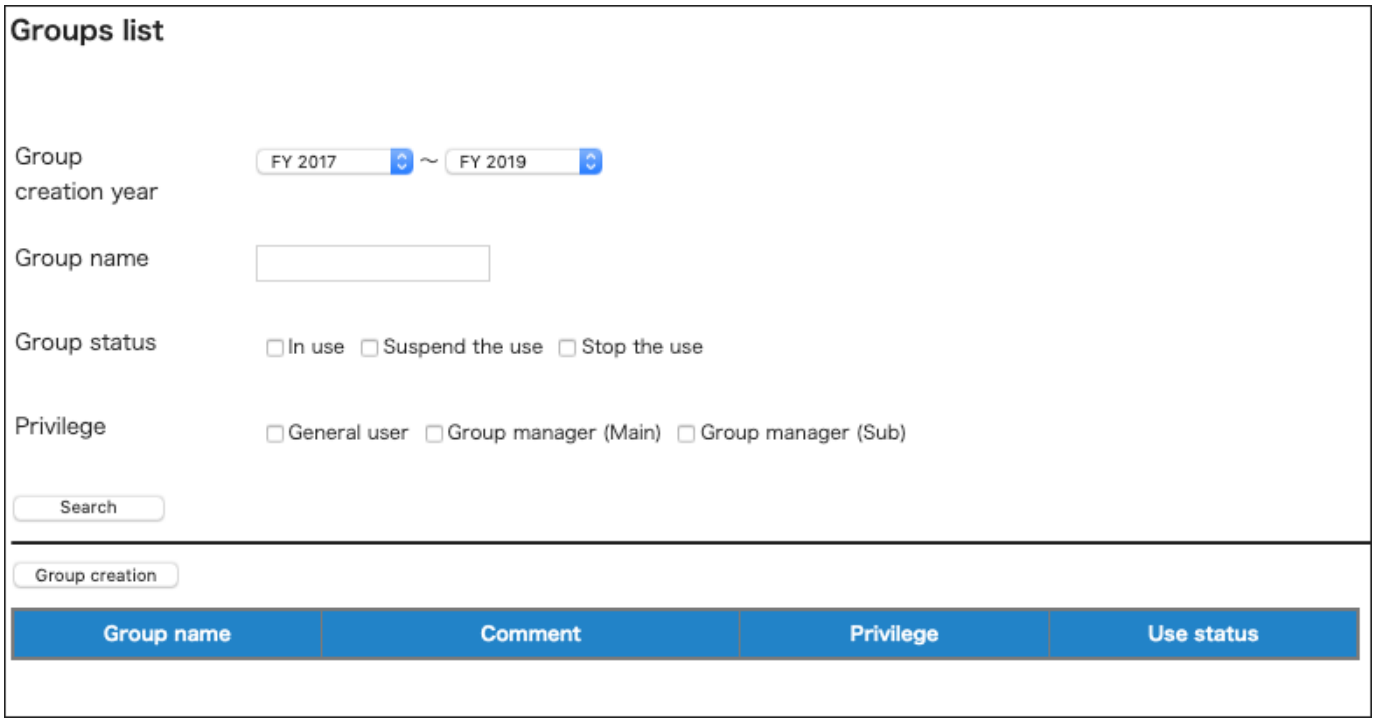
TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

Tips

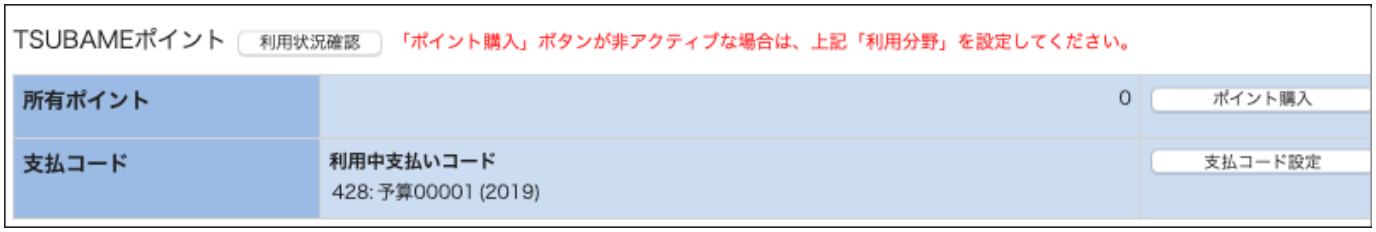
本機能は支払いコードが設定されたグループにのみ提供されている機能です。 支払いコードが設定されていないグループは、事前に支払いコードをを グループに設定してください。

TSUBAMEポイントは、計算サービスやグループディスクなどの有料サービスを利用する際に、対価として消費されるものです。 ポイントは、事前に指定した支払いコードより購入いただくか、利用制度担当部署より割り当てを受けてください。

TSUBAMEポイントに関する操作は、「TSUBAMEグループ詳細」画面にて行います。 この画面は、左のメニューバーの「所属グループ管理」を選択、グループリスト画面の対象グループ「詳細表示」リンクを選択することで表示されます。



ポイント管理を行いたいグループについて「詳細表示」を押すと、「TSUBAMEグループ詳細」が表示されます。 本画面上のTSUBAMEポイントメニューより、ポイントに関する操作が行えます。



8.1. ポイントの購入可能期間・有効期間について

支払いコードの利用可能期間の制限により1月1日から3月31日までポイントの新規購入はできません。 法人運営費と奨学寄附金は1月　3月中の購入は可能ですが、翌年度の同予算で相当分を支払っていただくことになりますのでご注意ください。

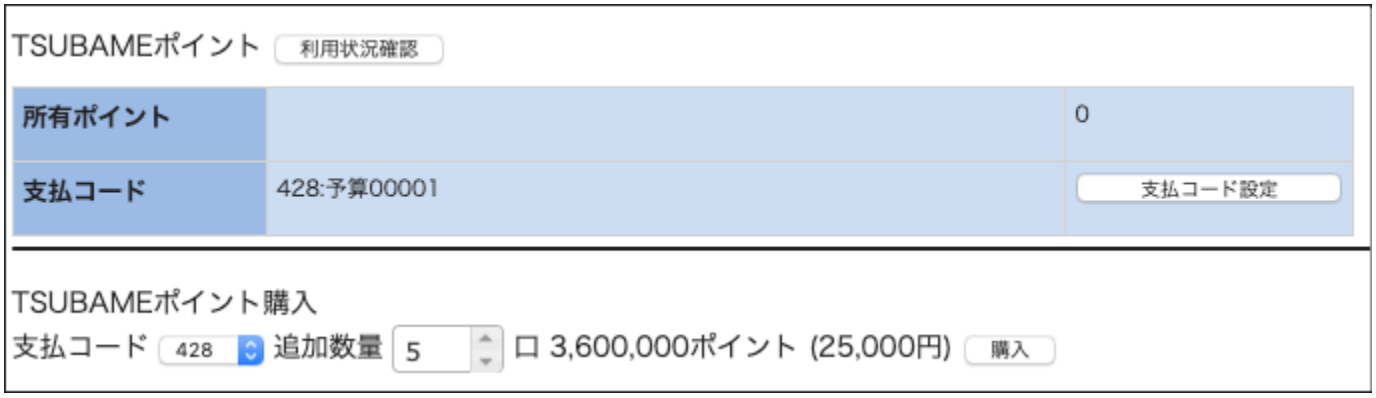
また、購入したポイントは購入年度内に限り有効です。翌年度には購入したポイントが無効になります。 (東京工業大学学術国際情報センタークラウド型ビッグデータグリーンスーパーコンピュータ利用料の課金等に関する取扱い 第6条)

8.2. ポイントの購入

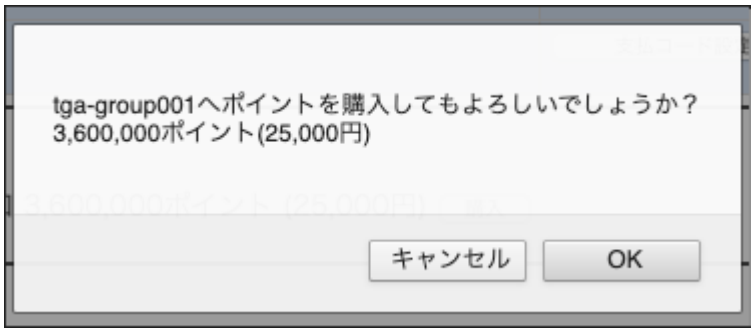
Tips

ポイントの購入は、グループ管理者　サブも含む　だけが行うことができます。

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある「ポイント購入」ボタンを押すと、「TSUBAMEポイント購入」画面に遷移します。



「TSUBAMEポイント購入」画面では、支払コードと追加数量を指定して「購入」ボタンを押すと、確認おダイアログが表示されます。



確認のダイアログ上の「OK」ボタンを押すと、指定した数量のポイントが購入され、グループへポイントが加算されます。

8.3. ポイントの購入履歴の確認

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある「ポイント購入」ボタンを押すと、「TSUBAMEポイント購入」画面に遷移します。 表示対象年度で指定した期間(年度単位)の購入履歴を表示すること可能です。

TSUBAMEポイント購入

支払コード 428 追加数量 1 口 720,000ポイント (5,000円) 購入

TSUBAMEポイント購入履歴

表示対象年度 ～期間 2019年度 期間 2019年度 表示

購入番号	追加日	支払コード	購入口数	T3ポイント	備考
242	2019/06/20	428	5	3,600,000	[ポイント購入][UID:2226]が[支払コード:428]を利用して、[グループ:tga-group001(2090)]に、[ポイント数:3600000]を購入しました。

遷移した画面のTSUBAMEポイント購入の欄の下に購入履歴が表示されます。

8.4. ポイントの利用状況の確認

「TSUBAMEグループ詳細」画面にある「利用状況確認」ボタンを押すと、「利用状況確認」画面に遷移します。

TSUBAMEポイント 利用状況確認

所有ポイント		3,600,000
支払コード	428:予算00001	支払コード設定

TSUBAMEポイント利用履歴

表示対象年度 2019年度 ～ 2019年度 検索

2019年度

オプション	2019年度（単位：T3ポイント）														累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	仮ポイント	年度合計	
ジョブ	0	0	4,163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,163	4,163
ノード予約	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アプリケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グループディスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	4,163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,163	4,163

TSUBAMEグループメンバー毎利用状態 更新

アカウント名	ステータス	2019年度（単位：T3ポイント）														累計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	仮ポイント	年度合計	
toukoudai	利用中	0	0	4,163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,163	4,163

「利用状況確認」画面では、月ごとの利用ポイントの集計を参照することができます。

「TSUBAMEグループ詳細」画面において、利用オプションの「利用明細確認」ボタンを押して、「利用明細確認」画面に遷移します。

利用オプション 利用明細確認

オプション	利用可能	
ノード予約		設定 キャンセル
グループディスク		設定
VPNサービス		

利用明細確認画面では、支払コード別に月毎のポイント購入履歴が確認できます。

tga-group001利用者明細表示

表示期間

表示対象年月 2019年 6月 ～ 2019年 6月

表示対象年度 2019年度

表示 CSV出力

全体

グループ名	tga-group001		
支払コード	428:予算00001		
グループ管理者(メイン)	toukoudai		
年月	請求内容	個数	金額
2019/6	T3ポイント購入	3,600,000ポイント	25,000円

支払コード 428:予算00001

グループ名	tga-group001		
支払コード	428:予算00001		
グループ管理者(メイン)	toukoudai		
年月	請求内容	個数	金額
2019/6	T3ポイント購入	3,600,000ポイント	25,000円

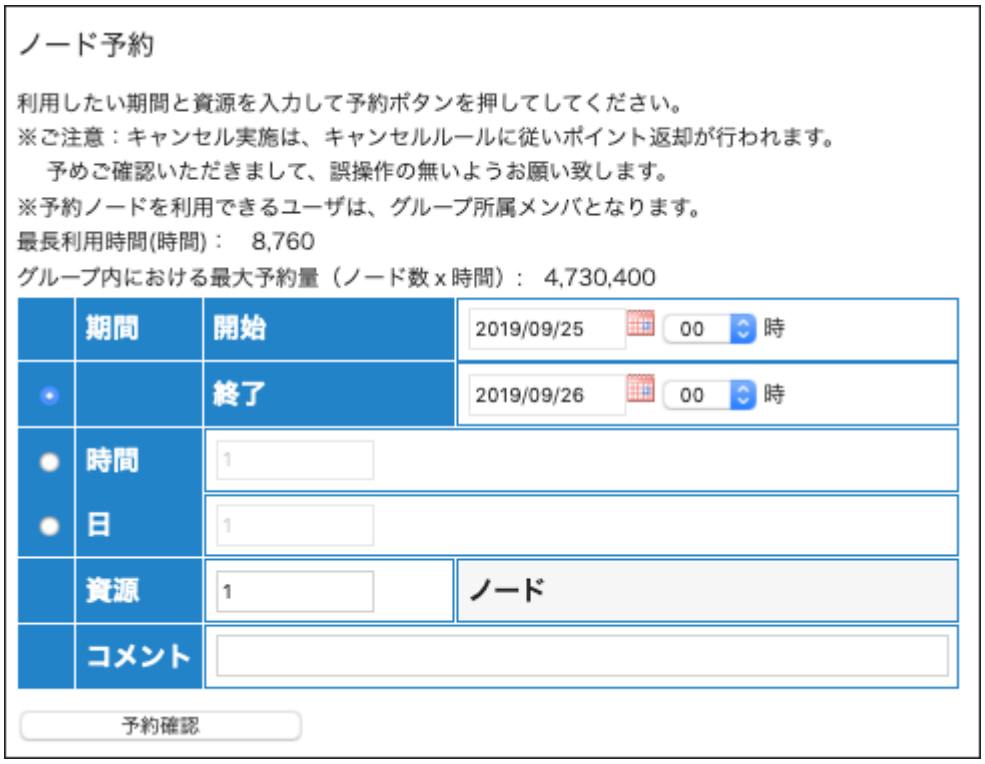
9. 計算ノードの予約

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

9.1. 予約の方法

サイドメニューから「所属グループ管理」リンクを選択→ポイント利用するグループの「詳細表示」を選択→利用オプションのノード予約の「設定」ボタンを押して→「ノード予約設定」画面を開きます。 この「ノード予約設定」画面下部に存在する「ノード予約」ユーザインターフェースを操作してノード予約を行います。



ノード予約設定

名称	説明
期間	予約ノードの開始・終了日時を指定します。
時間	開始日時からの長さを時間で指定することが可能です。
日	開始日時からの長さを日で指定することが可能です。
資源	予約するノード数を指定します。
コメント	本予約に対するコメントを記載します。
予約確認	予約可能かシステムに確認します。

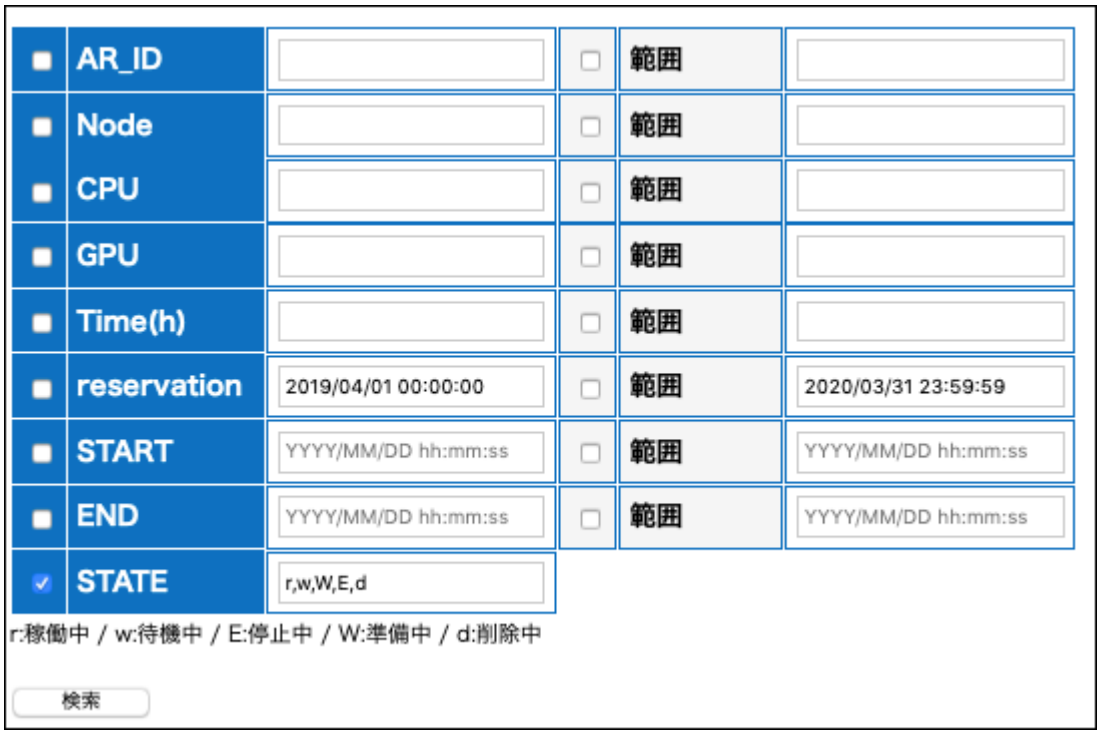
「予約確認」ボタンを押すことで、次の確認ダイアログが表示されます。 そのダイアログに表示される予約期間、消費ポイント内容などを再度確認いただきまして、「上記を承認の上、予約」のボタンを押しますと予約が完了します。

予約完了後、予約したノードがリストに表示されるには数分かかることがあります。

ノード予約確認ダイアログ

ノード予約完了ダイアログ

予約情報を確認するには、同じ画面内に存在する「予約ノード検索条件」から検索条件を指定し、「検索」ボタンを押すことで予約情報を表示することができます。



予約ノード検索条件

各検索条件として入力指定することができる内容を、次の表に記載します。

名称	説明
AR ID	予約ノードのID番号を指定します。
Node	予約ノード数を指定します。
CPU	予約ノードのCPUコア数を指定します。
GPU	予約ノードのGPU数を指定します。
Time(h)	予約ノード利用の設定時間を指定します。
reservation	ノード予約を行った日時を指定します。
START	予約ノードが開始される日時を指定します。
END	予約ノードが終了する日時を指定します。
STATE	予約ノードのステータスを指定します。

検索条件を入力し、「検索」ボタンを押すことで次のような検索結果リストが表示されます。

このリストは、1つの予約を1行で表しております。

AR ID	Node	User	コメント	CPU(core)	GPU	Time(h)	STATE		予約日時	利用開始	利用終
3119	1	toukoudai		28	4	24	w	準備中	2019/09/09 12:03:10	2019/09/13 12:00:00	2018/09/13
3117	1	toukoudai		28	4	24	w	準備中	2019/09/09 11:55:10	2019/09/13 12:00:00	2018/09/13
3114	1	toukoudai		28	4	24	w	準備中	2019/09/09 11:35:10	2019/09/11 12:00:00	2018/09/12
3113	1	toukoudai		28	4	24	r	稼働中	2019/09/09 10:30:10	2019/09/09 12:00:00	2018/09/10

予約ノードリストにおける色の意味について

色	説明
薄黄色	予約後　分以内の状態を示します。 この状態は、キャンセルが可能で、予約時の全ポイントが返却されます。
薄緑色	予約後　分を超えて、開始前24時間に達していない予約ノードを示します。 この状態は、キャンセルが可能で、予約時のポイントの半額が返却されます。
水色	開始24時間前以内の状態にある予約ノードを示します。 この状態は、キャンセルすることはできません。
青色	現在稼働中の予約ノードを示しています。 この状態は、キャンセルすることはできません。

予約ノードリスト表示項目

名称	説明
AR ID	予約ノードのID番号を示します。
Node	予約ノード数を示します。
CPU	予約ノードのCPUコア数を示します。
GPU	予約ノードのGPU数を示します。
Time(h)	予約ノードの利用時間を示します。
STATE	予約ノード状態を示します。 r : 稼働中 / w　待機中 / E　停止中 / W　準備中 / d　削除中
予約日時	ノード予約を行った日時を指定します。
利用開始	予約ノードの開始日時を示します。
利用終了	予約ノードの終了日時を示します。
POINT	予約ノードのポイントを示します。

9.2. 予約のキャンセル

予約したノードをキャンセルすることが可能です。

サイドメニューから「所属グループ管理」を選択→ポイント利用するグループの「詳細表示」を選択→計算サービス項目の「キャンセル」ボタンを押し→「予約ノードキャンセル」画面を開きます。

この「予約ノードキャンセル」画面内に存在する「予約済ノード検索」を行い、現在キャンセル可能な予約ノードを検索後、キャンセルするノードのチェックボックスを選択し、「予約キャンセル」ボタンを押すことで予約済ノードをキャンセルすることができます。

Info

予約キャンセルの操作は予約枠の開始後にも可能です。 実験の早期終了などの理由で予約を利用しない場合は積極的な予約枠の開放にご協力ください。

Info

予約キャンセル時には下記の割合でポイントが返却されます

キャンセル時期	返却率
予約操作後5分以内	100%
予約開始24時間前以前	80%
予約開始前	50%
予約開始後	50%(残り時間分のみ)

検索

選択	AR ID	Node	CPU(core)	GPU	Time(h)	STATE		予約日時	利用開始	利用終了	POINT
☐	3119	1	28	4	24	w	準備中	2019/09/09 12:03:10	2019/09/13 12:00:00	2018/09/13 12:00:00	108,000
☐	3117	1	28	4	24	w	準備中	2019/09/09 11:55:10	2019/09/13 12:00:00	2018/09/13 12:00:00	108,000

予約キャンセル

名称	説明
検索	キャンセル可能な予約済ノードを検索します。
選択	キャンセルを実施する予約ノードを選択します。
AR ID	予約ノードのID番号を示します。
Node	予約ノード数を示します。
CPU	予約ノードのCPUコア数を示します。
GPU	予約ノードのGPU数を示します。
Time(h)	予約ノードの利用時間を示します。
STATE	予約ノード状態を示します。 r : 稼働中 / w　待機中 / E　停止中 / W　準備中 / d　削除中
予約日時	ノード予約を行った日時を指定します。
利用開始	予約ノードの開始日時を示します。
利用終了	予約ノードの終了日時を示します。
POINT	予約ノードのポイントを示します。
予約キャンセル	選択チェックボックスにチェックを入れた予約ノードをキャンセルします。

9.3. 予約の確認

サイドメニューから「予約ノード一覧」を選択することで、「予約ノード一覧」画面を開きます。

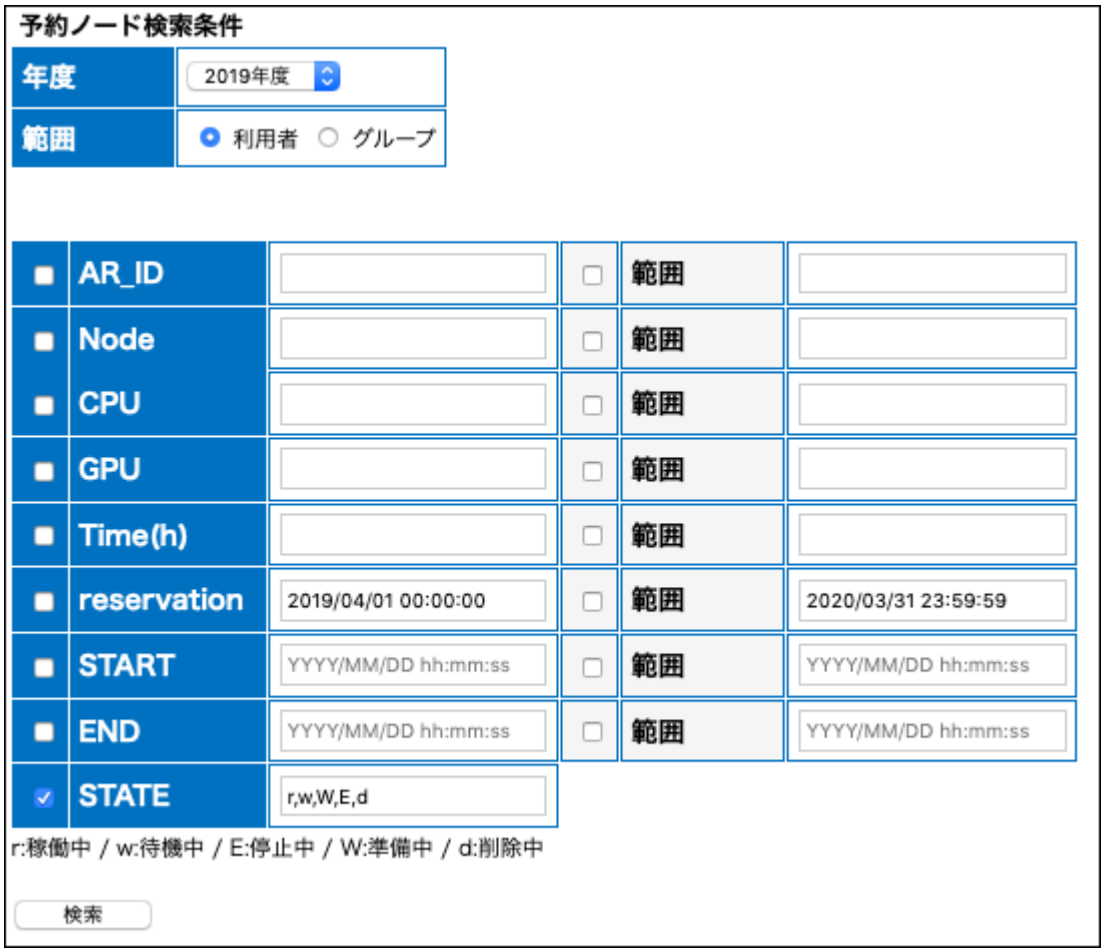
この予約ノード一覧は、画面右上の「グループ選択」で選択しているグループの予約ノード情報を表示します。

累計

＼	Node	予約時間(h)	使用ポイント	(仮ポイント)
占有資源	169	81	4,707,000	(0)

名称	説明
	Node
予約時間(h)	現在の予約時間合計を示します。
使用ポイント	現在、稼働中、稼働24時間前の待機状態にあるノードのポイント合計を示します。
(仮ポイント)	現在予約ノードの中で、キャンセル可能なノードが存在する場合は、その予約ノードの仮ポイント合計を示します。

一覧に表示させる予約ノードの検索を行う条件を以下のGUIにて指定します。



名称	説明
年度	検索する年度範囲を指定します。
AR ID	予約ノードのID番号を指定します。
Node	予約ノード数を指定します。
CPU	予約ノードのCPUコア数を指定します。
GPU	予約ノードのGPU数を指定します。
Time(h)	予約ノード利用の設定時間を指定します。
reservation	ノード予約を行った日時を指定します。
START	予約ノードが開始される日時を指定します。
END	予約ノードが終了する日時を指定します。
STATE	予約ノードのステータスを指定します。
検索ボタン	指定した条件内容を元に検索いたします。

検索

選択	AR ID	Node	CPU(core)	GPU	Time(h)	STATE		予約日時	利用開始	利用終了	POINT
☐	3119	1	28	4	6	w	準備中	2019/09/09 12:03:10	2019/09/13 12:00:00	2019/09/13 18:00:00	540,000
☐	3117	1	28	4	6	r	稼働中	2019/09/09 13:55:10	2019/09/13 12:00:00	2019/09/13 18:00:00	540,000
☐	3114	1	28	4	24	w	準備中	2019/09/09 14:01:12	2019/09/11 12:00:00	2019/09/12 18:00:00	540,000
☐	3112	1	28	4	24	w	準備中	2019/09/09 14:33:21	2019/09/11 12:00:00	2019/09/12 18:00:00	540,000

予約キャンセル

予約ノードリストにおける色の意味について

色	説明
薄黄色	予約後　分以内の状態を示します。 この状態は、キャンセルが可能で、予約時の全ポイントが返却されます。
薄緑色	予約後　分を超えて、開始前24時間に達していない予約ノードを示します。 この状態は、キャンセルが可能で、予約時のポイントの半額が返却されます。
水色	開始24時間前以内の状態にある予約ノードを示します。 この状態は、キャンセルすることはできません。
青色	現在稼働中の予約ノードを示しています。 この状態は、キャンセルすることはできません。

予約ノードリスト表示項目

名称	説明
AR ID	予約ノードのID番号を示します。
Node	予約ノード数を示します。
CPU	予約ノードのCPUコア数を示します。
GPU	予約ノードのGPU数を示します。
Time(h)	予約ノードの利用時間を示します。
STATE	予約ノード状態を示します。 r : 稼働中 / w　待機中 / E　停止中 / W　準備中 / d　削除中
予約日時	ノード予約を行った日時を指定します。
利用開始	予約ノードの開始日時を示します。
利用終了	予約ノードの終了日時を示します。
POINT	予約ノードのポイントを示します。

当月のノード予約の空き状況を確認するには、ログインノード上で `t3-user-info compute ars` を使用します。
詳細はTSUBAME3.0利用の手引きをご参照下さい。

9.4. 予約したノードの利用

予約したノードは、予約の開始前および予約期間中にAR IDを `qsub` の `-ar` オプションで指定してジョブを投入することで利用できます。
詳細はTSUBAME3.0利用の手引きをご参照ください。

Info

ノードを予約しただけでは確保したノードへSSHできるようにはなりません。
SSHで計算ノードに直接ログインするにはf_nodeでジョブを投入する必要があります。

10. グループディスクの管理

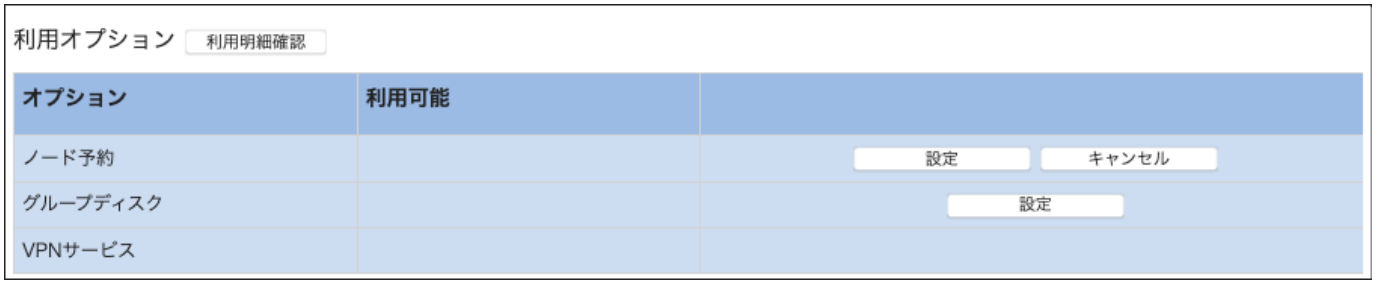
運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

グループディスクはグループ管理者(メイン、サブ　がポイントを使って購入し、 グループに所属するメンバが自由に使えるストレージとなります。

グループディスクに関する操作は、「TSUBAMEグループ詳細」画面にて行います。 この画面は、左のメニューバーの「所属グループ管理」を選択、グループリスト画面の対象グループ「詳細表示」リンクを選択することで表示されます。

「TSUBAMEグループ詳細」ページ上の利用オプションメニューより、グループディスクに関する操作が行えます。



10.1. グループディスクの容量について

グループディスクに保存可能な容量は、その配下に保存されているファイルの絶対容量とファイル数(inode数)の両方で制限されます。 グループディスクの容量設定は、ファイルの絶対容量として1TB単位で指定します。 保存可能なファイル数(inode数)は、1TBあたり2,000,000に固定設定されています。

10.2. グループディスクの有効期間について

グループディスクは年度末に一度リセットされ、すべてのグループディスクは読み込みと削除のみ可能な猶予状態となります。

猶予状態は4月の中旬ごろまで維持され、猶予期間が終了すると未購入のグループディスク領域にはアクセスできなくなります。 引き続きグループディスクを使用するためには、当該年度分のグループディスクを購入する必要があります。 また、猶予期間が過ぎたグループディスクのデータについては、適宜削除されます。

10.3. グループディスクの容量設定

Warning

グループディスクの容量設定は、グループ管理者　サブも含む　だけが行うことができます。

グループ詳細画面の利用オプションにある、グループディスクの設定ボタンより、グループディスクの容量を設定することができます。

(tga-group001)グループディスク容量設定

グループ基本情報

グループ名	tga-group001
コメント	
グループ管理者(メイン)	toukoudai
グループ区分	東工大に在籍する教職員、学生等のみのグループ
グループ状態	利用中

TSUBAMEポイント

所有ポイント	720,000	ポイント購入
支払コード	82:予算00001 414:予算00001	支払コード設定

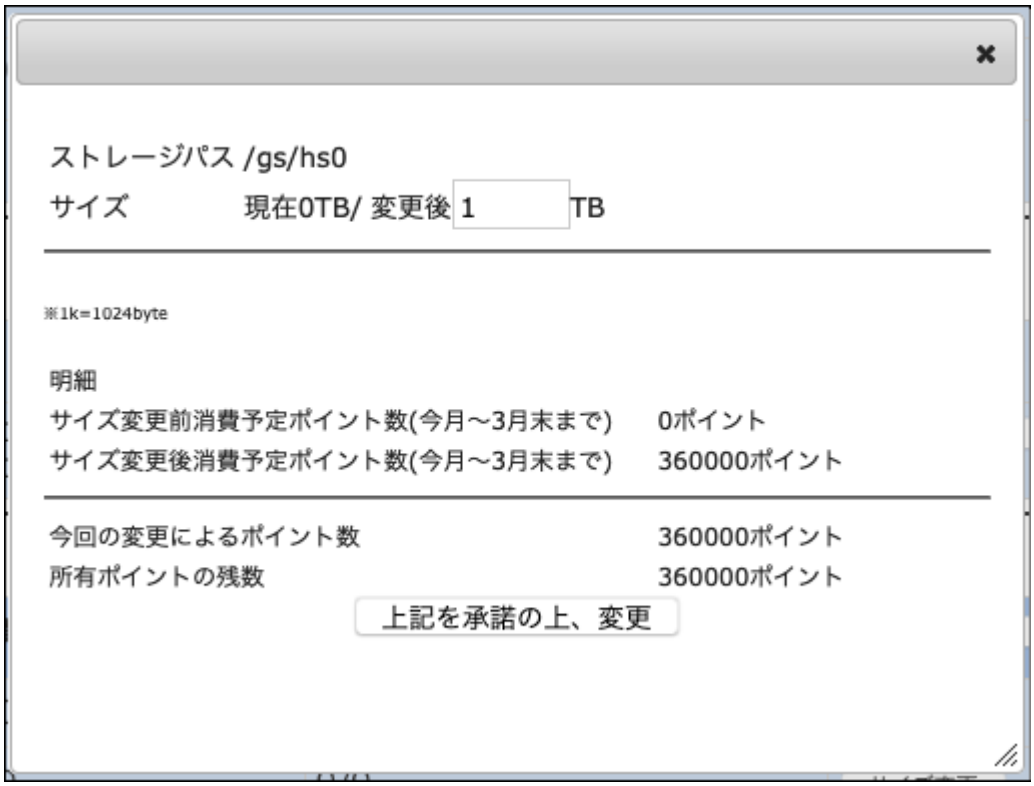
グループディスク容量

ストレージパス	**使用量/確保サイズ(TB)**	**inode使用量/確保サイズ**	使用量更新
/gs/hs0	0.000/0	0/0	サイズ変更
/gs/hs1	0.000/0	0/0	サイズ変更
/gs/hs2	0.000/0	0/0	

グループディスク履歴

領域	2019年									2020年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
/gs/hs0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
/gs/hs1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
/gs/hs2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

利用オプション「グループディスク容量設定」には、グループディスクの現在の設定値と使用量が表示されます。容量を変更したいストレージの「サイズ変更」ボタンを押すと、容量変更ダイアログが表示されます。



容量変更ダイアログで「上記を承諾の上、変更」ボタンを押すと、当月以降の容量が変更されます。

容量を増やす場合には、指定した月から年度末までの必要なポイントが消費されます。

容量を削減する場合には、翌月から年度末までの容量削減分のポイントがグループに返却されます。

Tips

次の場合は、グループディスクの容量設定ができません。

- 容量を追加するためのポイントが不足している
- 現在のディスク使用量が削減後の設定容量よりも超過している

11. 利用状況の確認

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

ポータルにおいて、過去に投入したジョブの処理状況を確認することができます。

11.1. ジョブの状況確認

サイドメニューから「ジョブ一覧」リンクを選択すると、「ジョブ一覧」画面が表示されます。

投入ジョブ数

累計

＼	投入ジョブ数	ランタイム(sec)	使用ポイント
GROUP	319	780404.362	134,680
USER	29	115742.72	1,032

ジョブ検索条件

年度	2019年度
資源	☑ 共有 ☑ 予約
投入	◉ 利用者 ○ グループ

☐	AR ID		☐	範囲指定	
☐	JOB ID		☐	範囲指定	
☐	JOB_NAME				
☐	STATUS	☐ 処理中	☐	処理中ステータス	
		☐ 終了	☐	終了ステータス	
☑	SUBMIT	2019/04/01 00:00:00	☑	範囲指定	2020/03/31 23:59:59
☐	START	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	☐	範囲指定	YYYY/MM/DD hh:mm:ss
☐	END	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	☐	範囲指定	YYYY/MM/DD hh:mm:ss
☐	WALL(sec)		☐	範囲指定	
☐	PRIORITY		☐	範囲指定	
☐	CPU(sec)		☐	範囲指定	
☐	MEM(GB)		☐	範囲指定	
☐	POINT		☐	範囲指定	

検索

検索条件を入力して「検索」ボタンを押すと、検索条件に合致したジョブの情報が表示されます。

選択	資源	GROUP	NAME	AR ID	JOB ID	TASK ID	JOB_NAME	STATUS		SUBMIT	
☑	予約	tgz-training	hpe-training001	4151	4593382	0	QRLOGIN	終了	0	2019/04/16 13:15:28	20
☑	予約	tgz-training	hpe-training001	4151	4593541	0	QRLOGIN	終了	0	2019/04/16 14:09:30	20
☐	予約	tgz-training	hpe-training001	4173	4687180	0	QRLOGIN	終了	137	2019/05/17 13:38:44	20
☐	予約	tgz-training	hpe-training001	4173	4689458	0	QRLOGIN	終了	137	2019/05/17 16:39:53	20
☐	予約	tgz-training	hpe-training001	4188	4716902	0	QRLOGIN	終了	137	2019/05/24 13:14:40	20
☐	共有	tgz-training	hpe-training001		4717707	0	go.sh	終了		2019/05/24 16:32:10	
☐	予約	tgz-training	hpe-training001	4188	4717735	0	QRLOGIN	終了	0	2019/05/24 16:39:57	20

選択解除

資源	GROUP	NAME	AR ID	JOB ID	TASK ID	JOB_NAME	STATUS		SUBMIT	S
予約	tgz-training	hpe-training001	4151	4593382	0	QRLOGIN	終了	0	2019/04/16 13:15:28	2019/04
予約	tgz-training	hpe-training001	4151	4593541	0	QRLOGIN	終了	0	2019/04/16 14:09:30	2019/04

Tips

TSUBAMEポータル内では、投入されたジョブが処理中又は終了、精算済であるかを確認することができます。 また、予約されたノードに対して投入したジョブについては、ARID項目にIDが表示され、個々のジョブにはポイント徴収が無いため、ポイントは表示されません。

ジョブの検索結果の左端にあるチェックボックスを選択すると、そのジョブの内容が最下部に並んで表示されます。 実行されているジョブ情報を並べて比較表示することができます。

Tips

ジョブを投入する際、ユーザにより指定されたジョブのオプションを参考に、そのジョブの最大消費ポイントが予め差し引かれます。この状態を「ポイントの仮押さえ(仮ポイント)」と言います。 ジョブが終了すると、ジョブの計算で実際に消費された時間をもとに再度ポイントが改めて計算され。仮押さえポイントよりも小さい場合には、差分のポイントが返却され、システムに反映されます。

11.2. ジョブの検索条件

検索条件に指定できる項目は次の通りです。

名称	説明
年度	ジョブを実行した時刻の年度を指定します。
投入	ジョブの種類を指定します。 「利用者」を選択した場合は、現在のログインユーザが実行したジョブを検索します。 グループ単位での検索を希望される場合は、画面右上の「グループ選択」リストボックスにてグループを選択後、他の条件を指定します。
AR ID	ノード予約のID番号を指定します。
JOB ID	投入ジョブのID番号を指定します。
JOB_NAME	ジョブ投入時に指定したジョブファイル名で検索します文字列の部分一致も可能です。
STATUS	ジョブの状態に応じた検索が可能です。 「処理中」、「終了」のどちらかを選択することと、それぞれのステータス文字による検索が可能です。
SUBMIT	ジョブを投入した時刻を指定します。
START	ジョブが開始された時刻を指定します。
END	ジョブが終了した時刻を指定します。
WALL(sec)	ジョブ実行時に利用者が指定したジョブ実行時間を指定します。
RU_WALL(sec)	ジョブが実際に消費した時間を指定します。
PRIORITY	ジョブの優先度を指定します。優先度は、0, 1, 2 のいずれかの値となります。
CPU(sec)	ジョブが消費したCPU時間を指定します。
MEM(GB)	ジョブが消費したメモリをGB単位で指定します。
POINT	ジョブの実行により消費されたポイント数を指定します。

12. 利用報告の管理

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

TSUBAMEでの研究成果等はグループ毎に報告する必要があります。

利用報告を管理するためには、「利用報告」画面から行います。 サイドメニューから「所属グループ管理」を選択し、対象グループの「詳細表示」を選択、グループ詳細画面中の「利用報告」ボタンを押してください。

Tips

「利用報告」ボタンは、グループの区分により表示されないことがあります。

12.1. 利用報告提出

新規の利用報告を行うには「個別報告」と「一括報告」の2つの方法があります。 報告の種類や報告数に合わせて選択してください。

12.1.1. 個別報告

「利用報告」のメニュー中の「個別報告」を選択してください。 入力画面が表示されます。

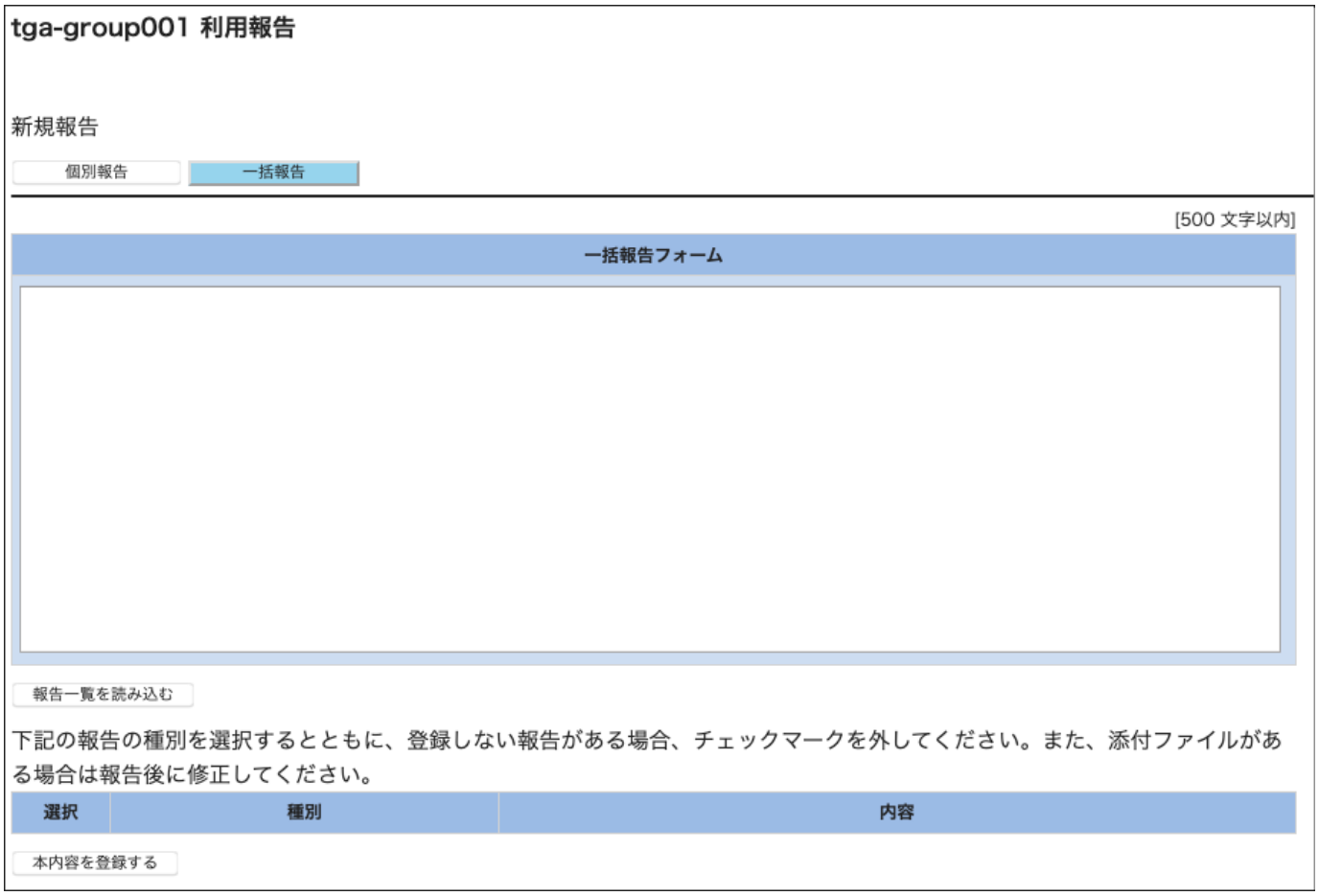
下記の内容に従い、報告内容を入力してください。

名称	説明
種別	査読つき論文　査読なし論文　口頭発表　などのなかから、報告の種別を選択します。
内容	提出する利用報告の内容を記入します。 500文字以内で入力してください。
添付ファイル	提出する利用報告に添付するファイルを指定します。

必要な項目を入力の後、「本内容を登録する」ボタンを押して、報告を完了してください。

12.1.2. 一括報告

「利用報告」のメニュー中の「一括報告」を選択してください。 入力フォームが表示されます。



入力フォームに1行1報告の形で入力します。なお、空行は無視されます。

入力の後、「報告一覧を読み込む」ボタンを選択してください。 一括報告フォームで入力した内容を読み込みます。 読み込んだ内容が、一括登録フォームの下に表形式で表示されます。

一括報告フォームで入力した内容のうち、システムに登録するものにチェックを入れます。 チェックが入っていないものは、「本内容を登録する」ボタンを押してもシステムには登録されません。 また、各報告項目について、査読つき論文　査読なし論文　口頭発表　などのなかから、報告の種別を選択します。 最後に、「本内容を登録する」ボタンを押すことで、チェックした報告が登録されます。

12.2. 利用報告の参照・更新

利用報告の参照更新機能では、報告済みの利用報告の詳細確認、更新、添付ファイルをダウンロードすることができます。

「利用報告提出」の画面の下部に、報告済の利用報告の一覧が表示されます。

報告一覧

利用報告数 3件

<<前　次>>　1 -3 / 3　移動

No.	報告ID	種別	内容	添付	更新日時
1	4	報告書	2018年度運用管理報告書		2019/06/25 15:49:29
2	3	報告書	2018年度ストレージ利用報告		2019/06/25 15:48:55
3	2	報告書	2018年度大型計算機利用報告		2019/06/25 15:51:15

<<前　次>>　1 -3 / 3　移動

内容欄のリンクを押すと、報告済の報告内容を参照・編集できます。

利用報告詳細

登録者:toukoudai　登録日:2019/06/25 15:49:29
更新者:toukoudai　更新日:2019/06/25 15:49:29

種別	報告書	[500 文字以内]
内容 (?)	2018年度運用管理報告書	
添付ファイル		参照　削除

更新　削除　閉じる

ファイルが添付されている報告には、添付欄にアイコンが表示されます。アイコンを押すと、添付されたファイルを参照することができます。 内容を確認後、必要に応じて更新、削除、添付ファイルの変更、削除を行ってください。

Warning

受理された利用報告は、適当な時期において編集がロックされます。変更が必要な場合は、お問い合わせください。

13. Webサービス実行機能

運用終了

TSUBAME3 は既に運用を終了しています。 TSUBAME4 のマニュアル類はこちら

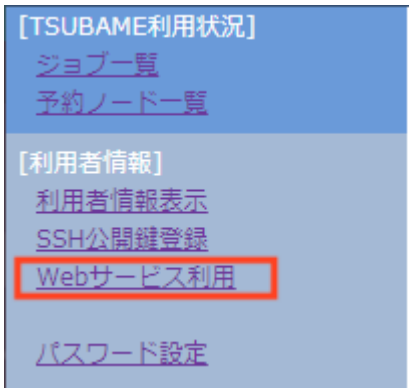
この章では、TSUBAMEの計算ノードでJupyter LabなどのWebアプリケーションを使用する際の操作を説明します。

13.1. Webサービス利用機能への入り方

サービスの入り口として、左サイドメニューおよびグループ詳細画面の利用オプションに「Webサービス利用」が表示されています。

13.1.1. メニューから

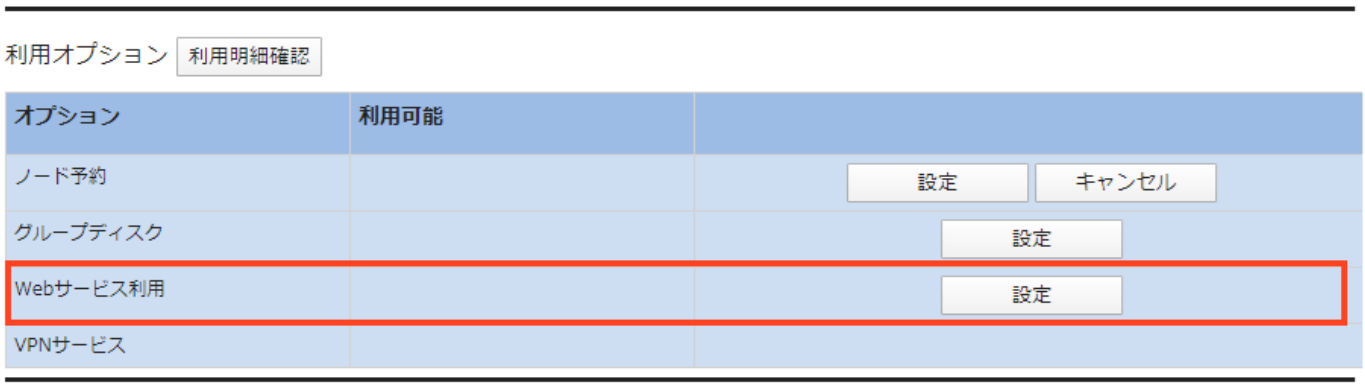
画面左側に表示されているメニューの利用者情報欄に「Webサービス利用」が表示されます。



本リンクをクリックすると、Webサービス利用受付画面に遷移します。

13.1.2. グループ詳細画面

グループ詳細画面の利用オプションにWebサービス利用が追加されています。 設定ボタンを押下すると、Webサービス利用受付画面に遷移します。



13.2. Webサービス利用受付画面の構成

Webサービス利用受付画面構成を説明します。

Web利用受付画面は、利用登録インタフェース、利用登録済みジョブ一覧の　つで構成されます。

No	名称	説明
1	利用登録インターフェース	Webサービスの利用を受け付けます。利用する際の資源タイプや実行時間を設定できます。
2	利用登録済みジョブ一覧	利用登録済みジョブの一覧が表示されます。各ジョブの状況確認や、キャンセル等の操作が実施できます。

13.2.1. Webサービス利用受付インターフェイス

Webサービス利用受付インタフェースについて説明します。

Webサービス利用受付

Webサービスの起動 (?)

Webアプリケーション ①		Jupyter Lab
○	インタラクティブ利用専用キュー ②	
	グループ選択	tga-blue000
	利用時間	02:00:00
	ノード数	1
◉	有償サービス利用 ③	
	グループ選択	tga-blue000
	◉ 通常ノード利用	
	資源タイプ	s_core[C1]
	利用時間	00:10:00
	ノード数	1
	○ 予約ノード利用	
	ARID	
	資源タイプ	f_node[F]
	利用時間	00:10:00
	ノード数	1
○	お試し利用 ④	
	資源タイプ	s_core[C1]
	利用時間	00:10:00
	ノード数	1
ノード確保失敗時 ⑤		◉ キャンセル ○ 空くまで待機

起動 ⑥

No	名称	説明
1.	Webアプリケーション	利用可能アプリケーションを選択するドロップダウンリストです。 現在「Jupyter Lab」「Code Server」「noVNC」が使用できます。
2.	インタラクティブ利用専用キュー	インタラクティブ利用専用キューでWebサービスを利用します。学外ユーザについては、グループ選択ドロップダウンが選択可能となります。学内ユーザについては、グループ選択がグレーアウトされます。利用時間はデフォルト2時間でありますが、設定変更が可能となっています。利用ノード数は1が入力されていて、変更することはできません。
3.	有償サービス利用	グループポイントを利用したWebアプリケーション実行の場合に選択します。「通常ノード利用　共有　」と「予約ノード利用　占有　」の　種類が選択可能です。利用ノード数の制限はありません。 ※予約ノード利用の場合は、本アプリ実行ではポイント消費しません。
4.	お試し実行	tsubame-usersグループの「お試し利用枠」を用いたWebアプリケーション実行です。利用時間は10分　固定　となります。利用ノード数は2までとなっています。
5.	ノード確保失敗時	Webアプリケーション実行用ノードリクエスト失敗時に行う対処方法を指定します。
6.	起動ボタン	入力された条件で、Webサービスの利用を開始します。

13.2.2. 資源タイプについて

計算機資源の選択を行います。選択可能リソース項目は、通常ノード利用・予約ノード利用によって異なります。 なお、利用可能な資源タイプは下表の通りです

資源タイプ	**f_node** **[F]**	**h_node** **[H]**	**q_node** **[Q]**	**s_gpu** **[G]**	**s_core** **[C1]**	**q_core** **[C4]**
物理CPUコア	28	14	7	2	1	4
メモリ	240GB	120GB	60GB	30GB	7.5GB	30GB
GPU	4	2	1	1	0	0
SSD	1800GB beeOND	900GB	450GB	224GB	120GB	225GB
利用可能な資源タイプ(共有)	○	○	○	○	○	○
利用可能な資源タイプ(占有)	○	○	○	x	x	x

13.2.3. 実行時間

「時:分:秒」形式で入力してください。「HH:MM」の形式で入力された場合は、「時:分:00」と補完を行います。

13.2.4. AR ID

本Webアプリを実行させる予約ノードのARIDを入力します。 予約ノード利用時は必須入力となります。 予めポータルからノード予約を行ってARIDを取得しておく必要があります。

13.2.5. その他

グループドロップダウンリストで選択可能なグループは、当利用者が所属するグループのみ一覧表示 されます。 ラジオボタンで選択された項目以外のパラメータ領域は、グレーアウトして入力不可となります。

13.2.6. 利用受付ダイアログ

起動ボタンを押下したときのダイアログ表示内容は、入力内容によって下記のように変化します。 入力値と記載された場所以外は、システム側が自動的に判断して表示します。

	利用資源	ノード予約ID	資源タイプ	利用時間	支払ポイント数
インタラクティブ・キュー(学内)	インタラクティブ・キュー	--	--	入力値	--
有償(通常ノード)	共有	--	入力値	入力値	仮押さえポイント
有償(予約ノード)	占有	入力値	入力値	入力値	0
お試し利用	共有	--	入力値	00:10:00	--

表示例

・インタラクティブ利用専用キュー

・有償サービス利用・通常ノード

・有償サービス利用・予約ノード

・お試し利用

13.2.7. 利用登録済みジョブ一覧

利用登録済みジョブ一覧について説明します。

表示更新 ①

<<戻る 1 / 2 移動 次へ>> ②

状態	操作	グループ名	AR ID	JOB ID	CPU(core)	GPU	TIME(h)	登録	開始	終了	POINT
準備中	キャンセル		--	6389269	1	0	00:10:00	2020/03/23 11:49:15	2020/03/23 11:49:15		--
準備中	キャンセル	tga-hpe_group00	12345	6389268	28	4	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		0
準備中	キャンセル	③	--	6389267	1	0	24:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		--
エラー		tgz-ARKTEST20180115	--	6389266	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	--
処理中	表示 終了	tgz-ARKTEST20180115	--	6389265	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		(142)
停止中		tgz-ARKTEST20180115	--	6389264	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		(98)
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389263	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	174
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389262	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	146
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389261	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	--
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389260	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	0

<<戻る 1 / 2 移動 次へ>> ④

No	機能	説明
1.	表示更新ボタン	利用登録済みジョブ一覧の内容を更新します。
2.	ページ選択メニュー(上部)	利用登録済みジョブ一覧のページ切り替えを行います。 戻る・・・1ページ前のページを表示します。 次へ　・・・1ページ次のページを表示します。 移動・・・入力欄で指定されたページにジャンプします。
3.	利用登録済みジョブ一覧	利用登録済みのジョブが一覧表示されます。状態によって、背景の色やボタン表示が異なります。
4.	ページ選択メニュー(下部)	2.ページ選択メニュー　上部　と同じです。

項目	内容
状態列	利用登録後の準備状況を表示します。
操作列	状態列の内容に応じて、可能な操作ボタンを表示します。
グループ名列	ジョブが実行されたグループ名を表示します。 お試し枠時　グループ名　tsubame-users　は、グループ名を非表示とします。
ARID列	予約実行時のAR IDを表示します。
JOBID列	ジョブIDを表示します。
CPU(core)列	資源タイプに応じた物理CPUコア数を表示します。
GPU列	資源タイプに応じたGPU数を表示します。
TIME(h)列	ジョブの実行時間を表示します。
登録列	ジョブが登録された日時を表示します。
開始列	ジョブが開始された日時を表示します。ジョブ未開始の場合は、空欄とします。
終了列	ジョブ開始後、終了予想時刻をグレー表示し、完了時には最終終了時刻を表示します。
POINT列	使用するポイントを表示します。有償利用以外の場合は「--」を表示します。 ジョブ実行中は()付きで仮押さえポイントであることを表示します。

各レコードの背景色

状態に応じて着色　準備中　緑、処理中　水色、停止中　黄、エラー　ピンク、終了　灰とします。

レコードソート
直近に受付けたものが上にくるようにソート表示します。

エラー内容表示
「エラー」文字列上へのマウスオーバーによって、ツールチップとして内容表示します。

13.3. ジョブと状態

操作列はジョブの状態によって、下記のように変化します。

ジョブの表示例

状態	操作	グループ名	AR ID	JOB ID	CPU(core)	GPU	TIME(h)	登録	開始	終了	POINT
準備中	キャンセル		--	6389269	1	0	00:10:00	2020/03/23 11:49:15	2020/03/23 11:49:15		--
準備中	キャンセル	tga-hpe_group00	12345	6389268	28	4	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		0
準備中	キャンセル		--	6389267	1	0	24:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		--
エラー		tgz-ARKTEST20180115	--	6389266	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	--
処理中	表示 終了	tgz-ARKTEST20180115	--	6389265	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		(142)
停止中		tgz-ARKTEST20180115	--	6389264	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53		(98)
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389263	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	174
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389262	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	146
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389261	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	--
終了		tgz-ARKTEST20180115	--	6389260	2	1	02:00:00	2020/02/27 16:02:37	2020/02/27 16:02:53	2020/02/27 16:32:53	0

状態	操作	内容
準備中	キャンセル	実行準備中です。実行前のジョブをキャンセルします。
処理中	表示	Webサービスの操作画面を別ウィンドウで開いて転送します。
	終了	実行中のジョブをキャンセルします。
停止中	-	ジョブの停止中です。
終了	-	終了したジョブです。
エラー	-	エラー終了したジョブです。

なお、状態が処理中に遷移すると、TSUBAME3.0 Webサービス接続URLが送付されます。 対象のWebサービスによって、メールの内容は異なります。

13.4. 利用登録キャンセルダイアログ

ジョブの利用登録後、「準備中」および「実行中」にサービス・キャンセルを行う場合、以下の確認ダイアログを表示します。

キャンセルボタン押下時

終了ボタン押下時

確認ダイアログ表示内容は、ジョブ投入時の入力内容によって下記のように変化します。 入力値と記載された場所以外は、システム側が自動的に判断して表示します。

	利用資源	ノード予約ID	資源タイプ	利用時間
インタラクティブ・キュー 学内	インタラクティブ・キュー	--	--	入力値
インタラクティブ・キュー 学外	インタラクティブ・キュー	--	--	入力値
有償	通常ノード	共有	--	入力値
	予約ノード	占有	入力値	入力値
お試し利用	共有	--	入力値	00:10:00

13.5. Jupyter画面表示

TSUBAME3.0 Webサービス接続お知らせメールのURLまたはジョブ一覧の表示ボタンをクリックすると、Jupyer画面が別ウィンドウにて表示されます。
TSUBAME3.0 Webサービス接続お知らせメールのURLについては、一度だけ使用できます。2度目以降のJupyterへの接続は、ポータル画面ジョブ一覧の表示ボタンを使用してください。

お知らせメール(juypter)

このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。
問い合わせは https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/contact-t3 にお送りください。

○○ ○○ 様

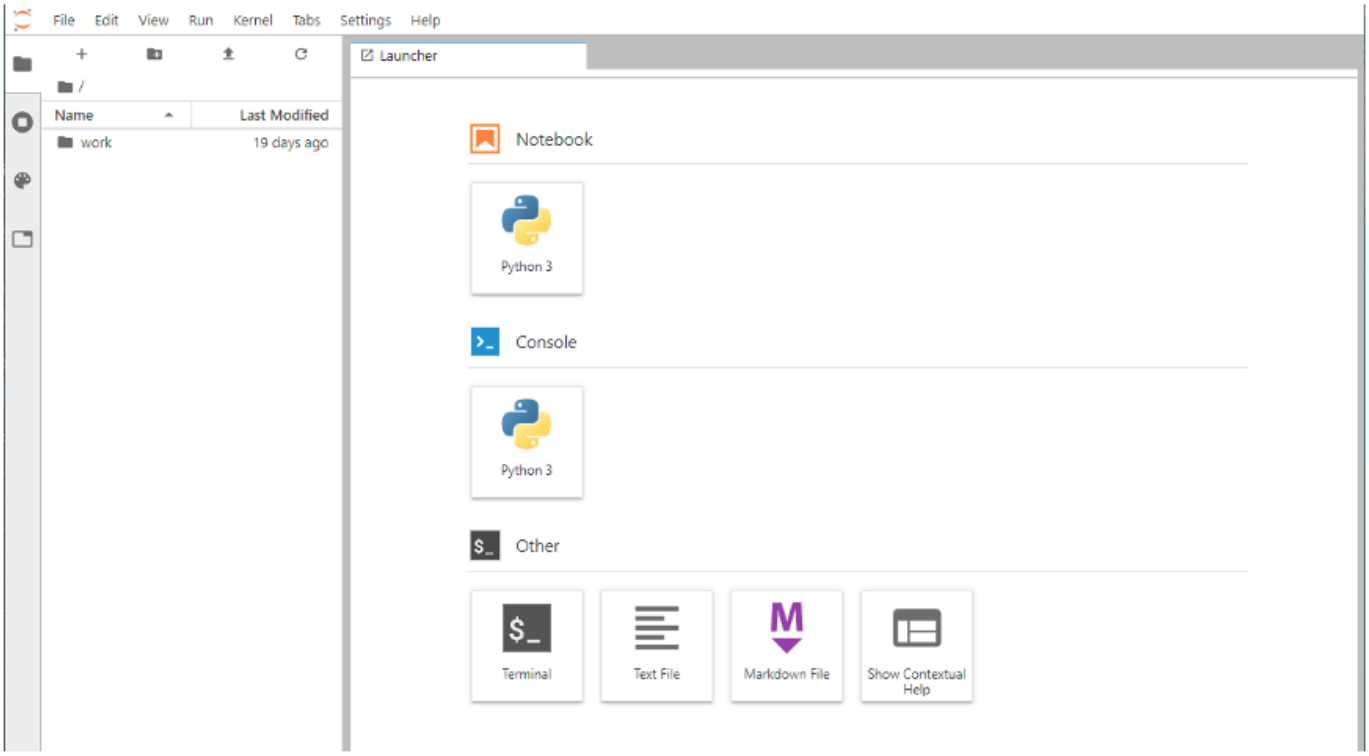
Jupyter Notebookのサービスが利用可能になりました。

ジョブ番号:25xxxx
利用グループ:tga-xxxxxxxxxx
リソース:s_core[C1]
CPUコア:1 / GPU個数 0
受付日時:2021/03/18 14:51:45
開始日時:2021/03/18 14:51:45
終了予定:2021/03/18 15:01:45

次のURLからアクセスしてください。
このURLは1度のみ利用できます。

http://veriptl.t3.gsic.titech.ac.jp/t3po/webservice/Qb7MML3EzuqUeaaY00mZa/http%2localhost%253A8888%252FLppRT9Ve1GRC8tiGNTWxSwdrhqinD2zb%252F%253Ftoken%253DZXR0zYMEl3xne9cGZ3j0fGt9hDv9EpF0GdepM

Jupyter起動画面



13.6. Code Server画面表示

TSUBAME3.0 Webサービス接続お知らせメールのURLまたはジョブ一覧の表示ボタンをクリックすると、Code Serverログイン画面が別ウィンドウで表示されます。
TSUBAME3.0 Webサービス接続お知らせメールのURLについては、一度だけ使用できます。2度目以降のCode Serverへの接続は、ポータル画面ジョブ一覧の表示ボタンを使用してください。

お知らせメール(Code-Server)

このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。
問い合わせは https://www.t3.gsic.titech.ac.jp/contact-t3 にお送りください。

○○ ○○ 様

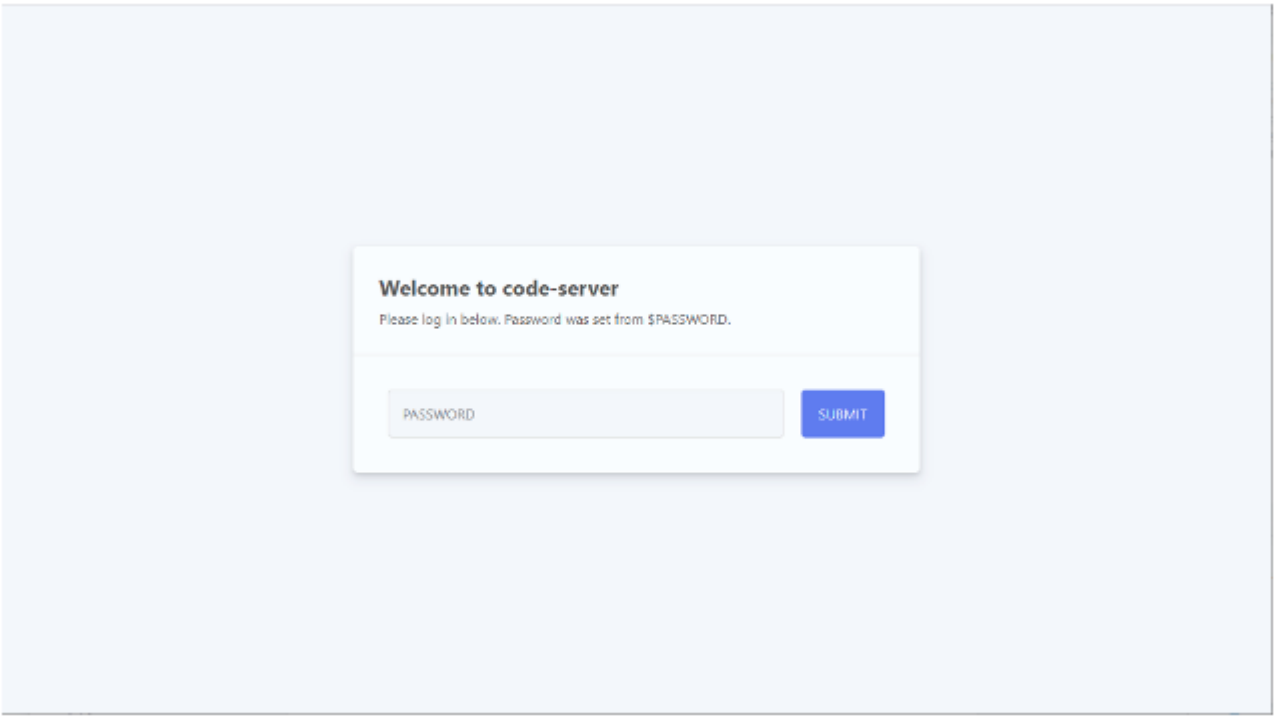
code-serverのサービスが利用可能になりました。

ジョブ番号：25xxxx
利用グループ：tga-xxxxxxxxx
パスワード：1wdJvqGlvFFPT1suNBA0nWT3
リソース：s_core[C1]
CPUコア：1 / GPU個数 0
受付日時: 2021/03/18 15:07:25
開始日時: 2021/03/18 15:07:25
終了予定: 2021/03/18 15:17:25

次のURLからアクセスしてください。
このURLは1度のみ利用できます。

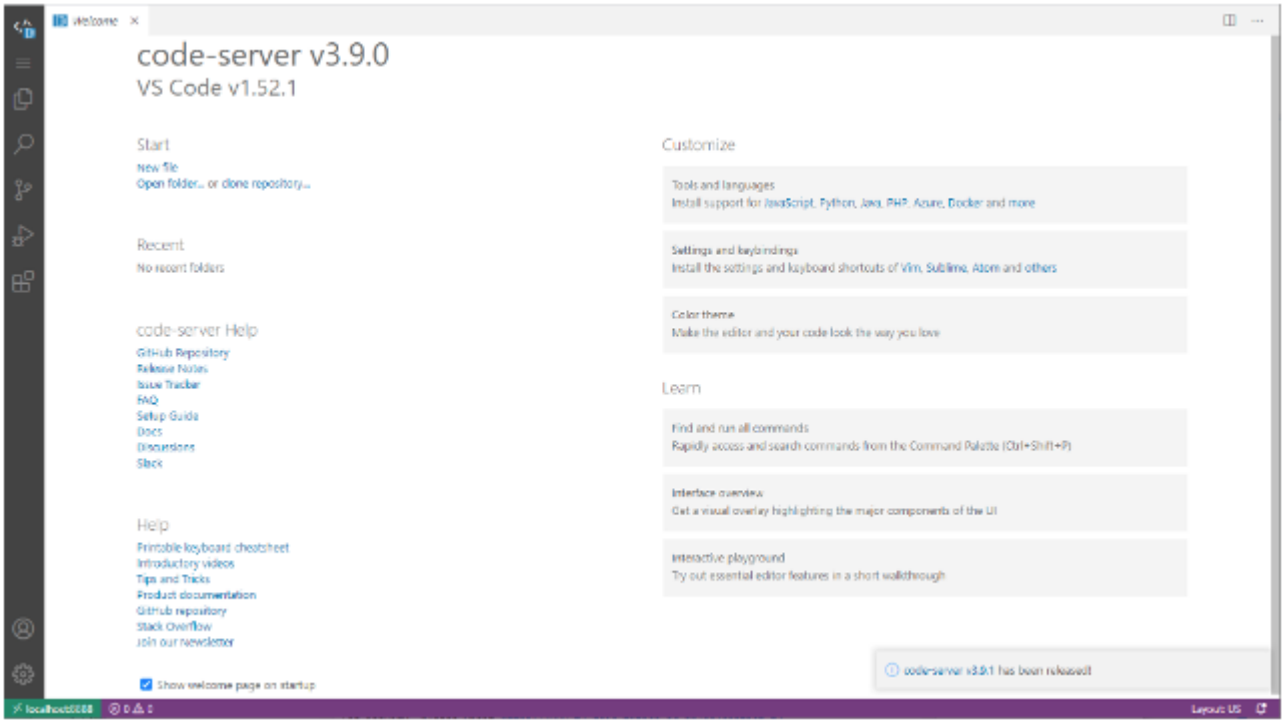
http://veriptl.t3.gsic.titech.ac.jp/t3po/webservice/e24DqXPDcYBK8h30YuT7593r/httpF%252Flocalho8%252FZslv8N8u5TG7ljJ3wA7udEh

Code Serverログイン画面



なお、Code Serverへのログインには、メールに記載されたパスワードの入力が必要です。パスワードを入力してSUBMITボタンをクリックすると、Code Serverにログインできます。

Code Serverログイン後画面



13.7. Webサービス固有の説明

Jupyter Lab固有の説明は、Jupyter Lab利用の手引きをご参照ください。

13.8. noVNC画面表示

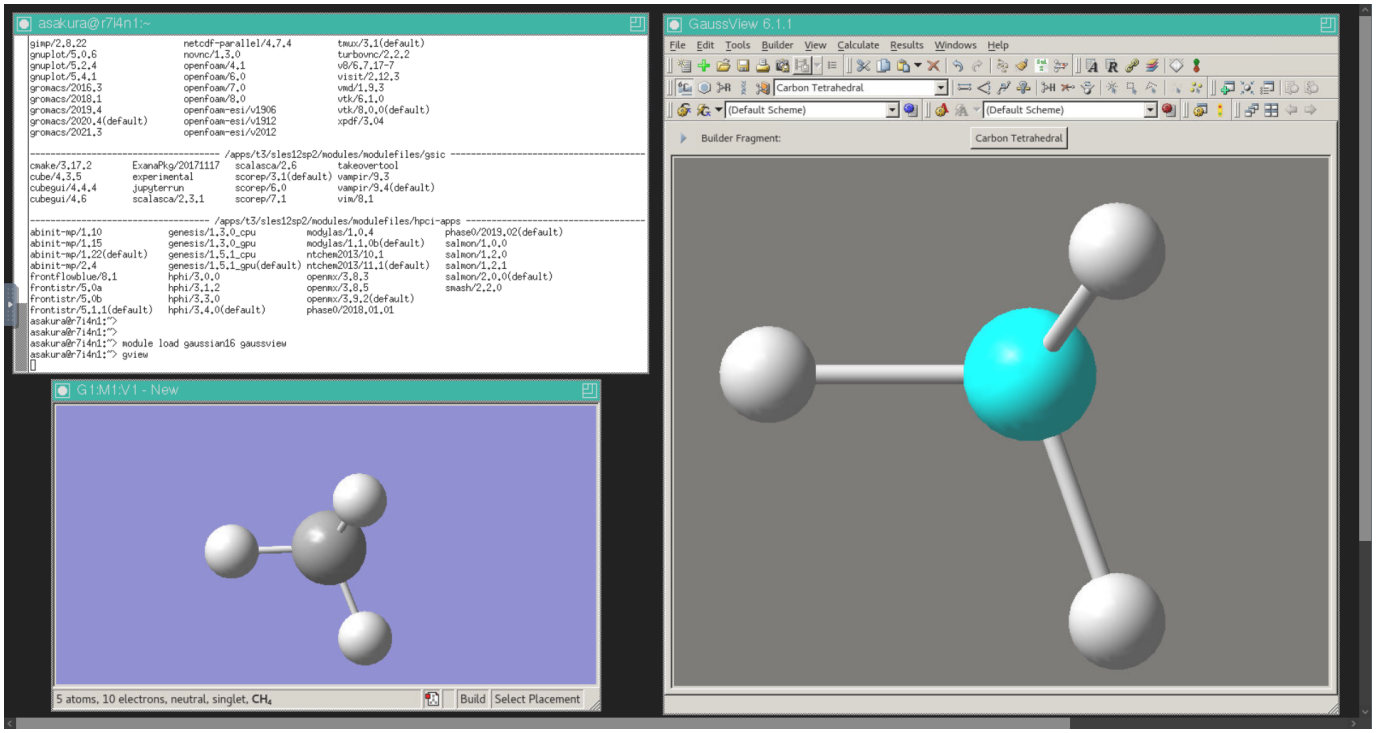
TSUBAME3.0 Webサービス接続URLメールのURLまたはジョブ一覧の表示ボタンをクリックすると、noVNCログイン画面が別ウィンドウで表示されます。
TSUBAME3.0 Webサービス接続URLメールのURLについては、一度だけ使用できます。2度目以降のnoVNCへの接続は、ポータル画面ジョブ一覧の表示ボタンを使用してください。

noVNCログイン画面

パスワード入力ウインドウ

なお、noVNCへのログインには、メールに記載されたパスワードの入力が必要です。
　多重起動時には最後に送付されたメールにあるパスワードが全セッションで有効になります。
「接続」ボタンクリック後に表示されるダイアログにパスワードを入力して「資格情報を送信」ボタンをクリックすると、noVNCにログインできます。　下図では、GaussViewをnoVNC内で起動した例となります

noVNCログイン後画面



改訂履歴

日付	変更内容
2024/02/02	「9.2 予約のキャンセル」のキャンセル可能時期・ポイント返却率の修正
2023/05/25	「6.3.2. グループへの参加」の招待メールの例の修正
2022/04/14	「13.8. noVNC画面表示」を修正
2022/04/05	「13.8. noVNC画面表示」の追加
2021/06/21	「7.3. 新規支払コードの申請」に科研費費目に関する注記を追加
2021/06/07	「7.3.1. 予算責任者による承認(追認)」を追加
2021/04/06	「13. Webサービス実行機能」を更新 (code-server関連)
2021/03/04	「9.4. 予約したノードの利用」を追加
2020/04/22	「9.3. 予約の確認」に `t3-user-info compute ars` を追記
2019/09/17	ドキュメントシステム変更 章構成の見直し
2019/01/17	タイトルの修正 ノード予約機能内の予約のキャンセルについて説明を追加
2018/11/07	グループの命名ルールについて追記
2018/05/10	グループ管理者(メイン)変更についての説明を追加
2018/05/07	TSUBAME利用報告書の提出を追加
2018/03/22	スクリーンショットの更新、誤字・脱字等の修正
2018/03/19	スクリーンショットの更新、誤字・脱字等の修正 年度末の支払コード・TSUBAMEポイント・グループディスクについて説明を追加 ポイント購入履歴の確認方法について説明を追加
2018/01/23	ジョブ検索結果の画像更新 ノード予約機能の追加 利用明細確認画面の画像更新 利用状況確認画面の画像更新 TSUBAMEグループ詳細画面 利用オプション画像の更新
2017/12/08	ポイントの購入可能期間についての説明を追加
2017/09/13	スクリーンショットの更新　誤字・脱字等修正 グループについての説明を追加
2017/09/11	スクリーンショットの更新　誤字・脱字等修正 予算コード・支払コードについて説明を追記
2017/08/26	スクリーンショットの更新　誤字・脱字等修正
2017/07/31	初版